京城日報

本紙定價 一箇月七十五錢 … 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介

二月十三日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇英國側 國際聯盟草案

英國側の國際聯盟草案今回公表されたるが其主要條項左の如し
一、國際的仲裁々判制▲二、武器及び軍需品の製造販賣監督▲三、交通の自由▲四、公正なる通商關係▲五、勞動爭議の取締▲六、獨逸の條件附加盟許可▲七、軍備制限
右の內最後の二項に關しては說明を要するものあり即ち第六は獨逸に十分信頼するに足るべき見込立ちたる後始めて國際聯盟に加盟を許すものにして第七は侵略的意圖を示す軍備を有するを許さずと云ふにあり(倫敦電報)

◇獨逸敗北を忘る 東部戰線に十八箇師團を集中

獨逸は敗戰無しの講和を主張し又復員を中止し東部戰線に十八箇師團を集中し居れるが右に對しフォッシュ將軍は最高軍事會議に於て獨逸は其敗北を忘れ居るよりエッセン占領を主張したりと(巴里電報)
△備考 エッセンは獨逸の西方ルトル河畔に位し世界屈指の鐵工所クルップ會社は此地にあり獨逸の運命を左右する要地なり

◇獨休戰委員辭職

獨逸休戰委員ウエンデルフエルト將軍はフォッシュ元帥の新條件に反對して辭職せるが之れ獨逸の反動的新徵象なりと見做すを得べし(倫敦電報)

◇過激派回答眞疑

露國過激派は主義に於て聯合國のムルマン、アルハンゲル地方並に小露オムスク政府に對する關係を受諾し外國公債及び個人經營の殖產業を尊重すべきことを約束する旨回答せり佛人側の意見に依れば形勢は明白となれるも而かも這は單に一場の空言に終るべき嫌ありと(巴里電報)

◇資金武器供給受諾

加奈陀新聞在浦鹽通信員は二十四日附オムスクより達したりとて左の報道を打電し來れり(紐育電報)
オムスクに於ける露國政府は過激派の騷亂を鎭定する爲軍隊資金及武器を供給せんとする日本よりの申出を承認せるが右は聯合軍の西伯利より撤退せんとするの兆候なりと而して這はプリンセス島會議の結果過激派が承認せらるゝに至らずやとの危惧に出づるものなり

◇伯林同盟罷業

伯林に險惡なる一大同盟罷業起らんとす石炭缺乏し發電所は將に閉鎖されんとしつゝあり(倫敦電報)

◇敵國人引揚延長請願拒絕

來る三月一日本國に送還さる可き在支獨墺人中の在奉者は獨逸人十一名墺國人一名なるが彼等は歸國後安全に生活し得るや否や不明なるを以て現所有財產の整理若くは管理に尙多數の日數を要す可きを理とし引揚期限の延長を領事に交涉せしも交涉使は中央の命令なればとて該請願を拒絕したり(奉天特電)

◇滿鐵宅地貸下

滿鐵奉天地方事務所にては來る十五日より昨年と同一方法に依り宅地約六萬坪の貸下を爲す筈なるが一昨年來の景氣により希望者極めて多數なる可き見込なり尙今回の貸下中には昨年貸下たる土地にして整理を要するものある由なれば再び本年の貸下中に入れたるものもありと(奉天特電)

◇サ中將著連

コルチャック將軍の或る內命を受けたるサボスチワアノフ中將は十二日著連近く日本經由米國に向ふ筈なり(大連特電)

◎政務總監出發

既報の如く山縣政務總監は山縣老

公重體の報に接し十三日午前八時四十分南大門驛發列車にて夫人及び從者二名を隨へ小田原に向け出發せり

◎林野調査委員會委員

總督府林野調査委員會委員今回左の如く仰付けらる
總督府農商工部長官 小原新三
總督府判事 岩本以明
總督府事務官 青木戒三
總督府事務官 岡今朝雄
總督府事務官 弓削幸太郎
總督府判事 立川二郎
總督府技官 今村武志
總督府事務官 谷多喜磨
總督府事務官 和田駿
總督府技官 工藤壯平
朝鮮總督府林野調査委員會委員被仰付(各通)

◎辭令

今回左の通り辭令あり
京城工業專門學校教授兼中央試驗所技師 上田嘉助
依願免本官 總督府道書記 白興基
任總督府郡守(八等) 全南珍島郡在勤を命ず 蔡洙康
總督府郡守 同靈光郡在勤を命ず 南宮營
總督府郡守 同咸平郡在勤を命ず 李淵會
同莞島郡在勤を命ず

◎勞働問題研究(上) 某消息通談

本問題に就ては歐米に在りては夙に其研究の步を進め殊に英米佛等に於ては既に之が具體案成れりと傳ふ然れども歐米に於ける勞働問題は主として其復員後常調に復する迄の方策にして勞働組合の組織確立し共助の精神的に堅固なるを以て
▲戰後の勞働 問題は單に以上の一事に止らんも我國の勞働問題は斯簡單なるものにあらず前の失業者救濟のみを目的とし其根本に觸れず曰く戰後必然起るべき失業者の救濟は宜しく公立若しくは國立職業紹介所を設立して按排すべし曰く失業勞働者の大部を鄉里に歸らしめ農業に從事せしむべし等其論や何れも可なりと雖も槪ね眼前の應急策乃至彌縫策に過ず從來我國に於ける勞働問題なるものは一部局の枝葉問題として取扱はれ未だ
▲國家經濟上 の根本問題として認められることなかりし關係上我國の法制は金融に生產に稍完備の觀ありと雖も勞働政策として僅に工場法及び小口保險の設けあるのみにて勞働階級の勢力及び價値は全然我國に於て閑却せられ居たる觀なきに非ず然りとも戰後に於ける時代の思潮は我國のみをして何時迄も其圏外に立たしめず戰後經營の必要より勞働組合、勞働保險、勞働共助、勞働衞生の提唱され勞働取引所、勞働養老年金問題の論議さる、所以茲にあり勞働組合は以て勞働者の
▲賃金を增進 し其低落を防遏し勞働時間を短縮し又は其の延長を抑制し就職解僱の方法等に就いて勞働者の利益を擧ぐるを目的とし勞働保險は以て勞働者が個人取引に依り或は團體取引に依り相當の賃金を以て又工場法の認むる勞働時間の制限に於て或種の職業に從事する時或は疾病の爲めに或は傷害の爲めに或は老齡の爲め或は失業の爲めに勞働能力に缺陷を來せる場合此等の災厄又は不可抗の運命に對し保險の方法に依つて之を救濟せんとするものにて勞働共助は勞働者相互の親睦共助を主として以て
▲地位の安固 を計るを目的とし勞働衞生は之が改善を計るを目的とし勞働者の勞力及び之が身體を保護するを目的とし勞働取引所は以て勞力の需供に便し勞働失業者を防止し生活の不安を除かんとし勞働者養老年金は以て老衰より生ずる勞働不能の勞働者を救濟し之れに安心を與ふるを目的とす今日未だ何等の組識をも有せざる我勞働階級に對して問題の解決は先づ此の根本的缺陷に向つて着手せざる可からず

◎仁川期米 又復新値

十三日前場の仁川期米は東京大阪の氣丈と期近攻めの結果鮮人筋の買人氣旺盛にて地場有力筋の賣り押へあるに拘らず又復四圓揭載見せ

◎京釜線特急計畫 乘客激增に對應するため

滿鐵京城管理局に於ては昨年來京城釜山間に於る各等乘客激增し到底現在晝夜の二急行列車並に京釜間混合列車區間列車の編成にては搭載し切れず殊に二等客車並に三等客車の混雜は筆紙に盡し難きものあるを以て何等か對應策を講ずる必要ありとし種々畫策中なるが仄聞する所によれば京城釜山間特別急行列車を運轉せんとするの議略決定遠からず公表し得るに至れるもの、如し該特急列車は京釜間相互より晝間に各等の一列車を增加するものにして昨年まで運轉しゐたる一週一回の最大急行列車の如く京釜間に於ても永登浦成歡水原大田大邱三浪津の如き大驛にのみ停車せしめて區間の小驛は悉く通過となるべく速力を進め客車設備を快適とし各等共に急行料金を徵する事となるべし尙ほその實行期は未だ確知し難きも多分來る四月頃の乘客激增期より開始すべく南大門驛到着は午後七時前後となり發車は午前八時四十分の普通急行より若干繰上げしめんとするにあり

◎米穀金融警戒 買占買煽りと銀行の態度

鮮內の米價は最近鮮人筋其の他の買進みにより騰貴に騰貴を重ね移出米は三十九圓臺を拔かんとするに至り之れが阪神に移送する運賃荷役料保險等の關係は右に付四五十錢の不當となり居れるがかく鮮內米價の昂騰せるは銀行が米穀買占資金の融通を際限なく致す結果なりとの說あり勞銀の利上必要の聲と各銀行の米穀金融を一層警戒し買占的の疑ひある資金は一切貸附けざるやうなさるべからずとの說あるが右に關し
▼鮮銀營業當局は曰く 目下講究中なれば或は早晚實行するやも圖り難し唯米穀買占熱緩和の如きは若干率の金利を引上げたりとて其の薄賣より生ずる利益に比すれば殆んど問題とならず從つて效果は期待し難し尤も人氣には幾何か關係を及ぼすならんも米穀金融に全然手心を加へざれば一にはこる事はなかるべしと思はる然し乍ら近時鮮內に於ける米價の趨勢は內地の米價を先走り稍安値を缺ける點なきに非ずその直接の原因が投機筋の買占に胚胎せりとせば大いに警戒の必要ありとて米は
▲朝鮮生產品中 の主位を占め居れるものにして又移出品の大宗たり勞賃面目なる移出米に對する金融を殊更拒む如きは失當なり旁全北の如き生產者にして米高を思惑して賣惜むの際に對する金融の如きは絕對に之を停止するの必要あり又沿線地方にても臨に開港場に送られ移出米となるべき見込みあるものにあらざれば米商人に對するものと雖も思惑買附の資金はその貸附けをなさざるやうするを妥當とすべく唯事實上に於ける移出米の金融は及ぶ限り低利に之れを取扱ふ必要ありと思惟す又
▲移出米と 稱する現物金融も一箇月內外を以て最長の期限となすを必要とすべく鮮銀にては必要以上の如き方針を以て米穀金融に臨むの事となり居れり

朝鮮銀行の標準金利上に就ては既報の如く三十九圓臺を突破し高値を示せしも戻り賣も三十九圓十錢を示せしも利喰のために臺割八十錢に下押しせしも底意强硬なりと

◎京城局爲貯受拂

京城郵便局に於ける一月中の爲替貯金受け拂狀況を聞くに受け入に在りては內國爲替十三萬二千九百八圓外國爲替九百八圓、郵便貯金三萬八千七百八十七圓振替貯金百五十九萬六百八十八圓遞信官署歲入金十三萬三千二百九十五圓、公金受け入四千六百十圓此の受け入總額百九十萬一千百九十六圓にして之を昨年同期の百六十四萬三千六百五十七圓に比すれば二十五萬七千五百三十九圓を增加し又拂渡に於ては內國爲替五十萬八千五百六十二圓外國爲替四千四百三十七圓郵便貯金三萬五千五百十三圓振替貯金三百十七萬六千五百十五圓遞信官署歲出三萬千五百八十一圓此の拂渡總額三百七十五萬六千二百八十八圓にして之を昨年同期の二百十八萬三百六十圓に對比するときは百五十七萬五千八百四十八圓の增加を示せり尙以上の外運轉爲替資金等の出納額を加算せば昨年一月分七百四十五萬二百八十五圓本年一月分千二百五十五萬六千五百八十圓にして通計五百十萬六千二百八十五圓の增加を示せり

◎京城商界近狀 鮮銀調査

▲米穀 當月中相場は强硬の度を加ふる一方にて高値三十六圓平均三十四圓九十錢にて越月せり之れ全く廻漕盛況精米筋の買進み期米高に因るものなれども月末に至りては目先反動來り懸念し買手筋餘程附値下遣となり一般氣配保合の姿なり全月を通じ一部の入荷はありしも直ちに消化せられ一般に輸送難從つて品薄並に米高に連れ相場は漸騰の一途を辿り下旬に入りては繰遠き先物迄も追々と强硬の度を加ふるに至り相場も月末海城物十八圓五十錢昌圖物十八圓の高値を示せり
▲綿布 一時强硬を構へし該品も中旬來地方筋の買往來一段落を告げたると又入荷順調に復したることにより漸次氣配も軟化せられ一時四百六十圓臺に入りし三A票四百三十圓に暴落し又細布も十九圓八十錢の値頃にて越月せり
▲牛皮 內地相場と不出合の爲め一時不況に陷りしも中旬來大阪方面への商內行はれ相場も月末大皮七十九圓中皮六十四圓小皮七十七圓の上向を示せり
▲大豆 米高に連れ一時好況を呈せしも內地筋買氣立たざると地場目立たる商內なきため相場も十六圓六七十錢の値頃を以て越月せり
▲金融 當月の金融を槪觀すれば歲末決濟に放出せられたる資金は上半月に於いて殆んど回收せられ加ふるに二三銀行側の特種預金の增加と內地資金の流入とに因り中旬頃より聊か資金の潤澤を告げたり下旬に入り更に陰曆歲末資金の需要を喚起すると共に久しく萎靡勝なる米穀資金に就ては金融業者相共に警戒を怠らざる中にも合理的の需要に對しては無下に否む能はずして自から貸出の膨脹を告げたるものなきに非ざるが如し叙上の事情によりて當月末は客臘末に比し預金貸出共に更に著しき增進を示めせり今參考の爲め京城組合銀行預金貸出の計數を示せば次の如し

	七年十二月末	八年一月末
預金	四九、三六四、〇〇〇	五二、〇〇八、七五九
貸出	五六、一四五、七九二	五八、七七六、五三三

◎忠北殖產認可

忠北忠州郡忠州面忠州里鄭灝鎔外八名より申請中なりし重要生產物貿易並に養蠶移入品の販賣等を目的とする忠北殖產株式會社(資本金十萬圓)設立の件は二月十日附許可せられたり

奉天より申上候 二月八日 松原徹州

▲編輯局長足下 六日午後一時奉天驛に下車致候小生は、三十七八年の役後、關東州民政署の囑託にて、利源調査の爲め此の地に滯在したることあり、諸に『十有三年一日の如し』と云へり、實に十有三年は一日の如くにて候。
▲奉天驛頭に立ち 我國運の發展伸張欣喜に堪へざるもの、候は、十三年の昔奉天驛頭擧可簡の如きバラックが貧弱に佇立されたる當時と、今の奉天との比觀さを比較し候て、恰も別世界の如き感ある事にて候、而して今や奉天の地は東省政治の中心たるのみにあらず、實に經濟的關係の中心にて候、關東都督府を倂せ奉天都府に此地まで推出の御苦勞を願ふ必要を感じ申候。大星ホテルに投じ午後休憩七日早朝より赤塚總領事をはじめ居留民會、商業會議所、鮮銀、正金、東拓等を歷訪いたし候
▲奉天在住邦人 は約一萬にして其七割は新市街に、三割は商埠地及び城內に住し、近時滿蒙問題の世人に注視せらるゝに至り、商工業の勃興と共に市勢の膨脹顯著なるものゝ候所以は(一)在留邦人の氣分所謂紳士風に變りたる事、(二)日本內地に六七億もの遊金の出來し結果として滿洲に投資する人の多くなりたる事(三)東拓、鮮銀等の金融機關增加し商工業者に利便を與へし事(四)從來は滿洲ゴロと稱せし人物多かりしに、近頃信用ある知識階級の人と入れ代りたる事等にして、畢竟は滿洲に於ける戰後十三年目にて漸く南滿洲經營の緒に就きたるは我國の爲め喜ばしき事に存じ候
▲日支親善の實 も追々經濟的に實現し來り居候、之れが例を擧ぐれば本溪湖の採鐵、安東の採木、鞍山站の鐵業、弓張嶺の鐵山、蒙古羊毛織、纖維興業等の如き各會社に對して支那人が悅んで株を持ち日支合辦經營の實現と相成居候。滿洲に於ける鮮人に對しては朝鮮總督府に於て大に水田耕作經營保護の方法を講じて欲しく存候滿洲に居る五十萬の鮮人は山東省方面より移住する支那人と水田耕作に競爭しつゝある狀態なればにて候
▲日支金融調節 委員會なるものは奉天に在り、八日午前十時より滿鐵公所にて開催せらる、來會せられし邦人側の委員は小西春雄(鮮銀)荻原重吉(正金)石塚英二(正隆)石田武亥(奉天銀行)中村準輔(三井)藤山九一郎(實業家)後藤(外務通譯)の八氏にして、支那側の委員は總商會副會長、錢業同理事長、徐中國銀行支店長、劉官銀號總理、徐交通銀行支店長、吳錢業總理、張交涉署員の七氏にて候、協議事項は支那側委員より本月十五日にて期限の切るゝ洋銀票兌換期限の延期を申込み來りたるに就いてなれど協議の結果は秘密にすることゝ相成申候、小生は同會議閉會後右の諸氏に面晤するの便を得申候
◆愛親覺羅氏が二百九十五年前に築城しる奉天城內の宮殿、城北の福陵城北の昭陵喇嘛寺等、歷史を物語る建物あれども、小生は昔遊の折參觀したるを以て今回は行き申さず同日夜九時五十分發の汽車にて北行致候

◎鑛業所專用輕鐵認可

平壤鑛業所に於て豫て運炭用の爲め寺洞より栗里及び新里に至る五哩四分の專用輕鐵の敷設認可申請中の處二月十日附にて認可せられたるが右の內寺洞栗里間二哩七分は複線にして蒸氣機關車を用ひ軌間は二呎なりと

◎高師保育實習科生徒募集

東京高等師範學校にては本年四月入學せしむべき私費保育實習科生徒を募集すべく總督府に對し候補者薦擧方交涉あり當局に於ても目下人選中なるが候補者資格は同校保育實習科規則第七條に依る資格を有し現に幼稚園に奉職する者又は修了後直ちに奉職の見込ある者實習期間は大正八年四月十一日より同九年三月末日迄なるが生徒は入學希望者は同規則第八條に依る關係書類を添付し來る二十四日迄に總督府に到着の日取を以て願書を提出すべしと

◎南滿中學堂視察團

南滿中學堂教諭五名より成る教育視察團は十二日朝入城同日及び十三日に亘り市內各學校を視察し十三日午後五時より京城俱樂部に於て朝鮮教育會主催の歡迎會に臨み十五日頃退城の豫定

◎軍司令官發期

宇都宮軍司令官の南巡は十七日朝出發とありしも右は誤りにて十四日午前一時五十分發列車にて出發南下すべしと

◎井戸川少將入城

井戶川第三十九旅團長は十三日入城巴城館へ投宿せり

◎武田主計正榮轉

朝鮮軍司令部附二等主計正武田銳太氏は一等主計正に昇進の上第二師團經理部長に榮轉する事に內定せりと

◎三島頭取歸期

兵庫縣六甲山苦樂園に滯留中なる三島殖產銀行頭取は十四日下關に於て美濃部鮮銀總裁と會見の上歸途に就くべく多分十五日夜若くば十六日朝歸城する由

人事消息

▲須崎修氏(總督府鐵道局事務官)鐵道經營狀況視察の爲め各地へ出張中の處十二日歸任
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士)七日來阪にて大阪に出張中の處十二日歸城
▲大橋慶北警務部長 同日入城

八面鋒

◆國際聯盟も、何うやら目鼻が付きたるもの、如し、然れども之れが獨り步き迄には、未だ幾多の時日を要す、五大强國のお守役が、益々骨の折れる譯也。國際聯盟は實現されんとするも、舊問題は、依然として未決の裡にあるが如し、日本の成行觀望は、大に心細き次第也。歷史は繰り返して、再び希臘時代を演出せり、如何なる會議にても、スパルタとアデンが、萬般に處決を行ふ、進步か、退步か、吾人はそれを知らず。
◆ヒューズ君の、斷じて讓らざるは、頑强の譏ひあるも、又一種の偉觀也。和衷協同すべき講和會議に、ヒューズ君の投げ込みし濠洲の一石が、幾多の大波瀾を生ぜしは、濠洲の力も亦凡ならずとせず。アデンとスパルタは之れを如何に處置せんとするか。
◆トーマス、カンパネラは四百年前に、既に國際聯盟を主張せり。其立案は、今回の如き調子の低き者に非ず。凡つ頗る具體的なりし也。即ち羅馬法王を以て盟主となし佛蘭西王に歐洲に於ける異端異教徒の征伐を、西班牙皇帝に新世界各國の異端異教徒征伐を命じ以て基督教を基礎とする、世界聯盟を捏ね上げんとせり。然るに當時の政治家等は、此の一大新運動の使徒にして、政治的經綸家たりし、頑學の此の主張に對して、或は嘲罵し、又は迫害し、遂に其の主張をして暗中に沒却し去らしめたり。四百年後の今日、再び希臘時代を演出して、緩慢なる國際聯盟を締結せんとする、歷史の進むべき軌道は一也。
◆北京有力の政治家連は、今後三年間支那米四百五十萬石を、日本に輸出するに付き、曾て小銃器輸出の際、組織せられたる泰平組合の如きものを作り、計劃しつゝありと、何處にも拔目なき人々の多き事哉。然れども其の範を示せしは我にあり、文句は云へざるべし、否、文句よりも加入希望者日本にも續出すべし其處が現代也。
◆山縣老公病むと、公は明治の元勳大正の功臣也。國家多事の際、其の速に恢復せられん事を切に祈る。

商標 たべて德用 くつておいしい「改良麥」
田代商店改良麥製造部
田代商店米穀部
田代商店牛皮貿易部
釜山府榮町四 長電話二九四番 振替京城五六〇三番

講和ト成金
▲成功ハ機會ニ乘ズルニ在リ
正仲西園寺侯ノ巴里講和會議ノ福音モ近キニ在リ、株式場面ノ轉換期光明ハ一刻ニ迫レリ。
當社ノ別働隊タル株式賣買ハ盟會ヲ倍額シテ小額資金ノ委託御加名ヲ乞フ
▲同盟會加入金一口金五拾圓 ▼切期日ハ二月二十五日限 ▲說明書及會則摘送
大阪市西區靭上通二丁目
大阪證券取引合名會社
電話土佐堀二八一番 振替大阪四五九三七番

書幅販賣
東京大家 眞蹟保證 近作名品 定價自錄無代進呈 販價提供御意に叶はざる時は御取換に應ず總て一品有賈入御便利
東京市京橋區新肴町十番地 東京新畫協會

◎時は來れり◎
新案登錄願八七一三號 名譽賞金牌受領
藺小繩綱
汞涂沙綱は堅牢なる事業綱界の大王なり●殊に春蠶、晚秋蠶の降雨の際濡く可き一縣下へ一名の特約販賣店を設置す●保險附賣捌店附販賣賣部分擔者に特長を有す見本希望者は八錢を要す(規定進呈す)
發明者 福山市福鐵町 石川久吉
發賣元 福山市吉津坂 西上商店

夫婦 農夫二組 雇入
夫は畑要は臺所手傳
貳年以上契約給料年百五拾圓以上
忠南瑞山郡 海美農場

驚べき 蔘乳の偉力
嚴寒の溫身飲料として 强壯飲料として 天下一品 牛乳の二十倍
家庭用蔘乳 一瓶金…錢
朝鮮人蔘乳化飲料 專賣特許既願
平山藥學博士證明 五大醫學博士御賞讚 (說明書無代進呈)
蔘乳は高麗人蔘を植物性乳素と共に化學的乳化したる芳香甘味の蔘乳にして萬人共通の理想的強壯飲料なり進物に好適す
毎朝夕配達蔘乳 一合金六錢
製造元 元山府旭町通二丁目 朝鮮蔘乳社本店 電話四五五番 振替京城四三七一番

春季營業案內
東京市外內藤新宿 東洋園藝株式會社

資本金參百萬圓 (明治三十八年設立)
株式會社 漢城銀行
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務チ確實親切ニ取扱申候
京城南大門通一丁目十四番地
長 男爵 李允用
專務取締役 韓相龍
支配人 石鎭衡
▲支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京
▲出張所所在地 鐵路、東萊

大正七年七月一日改正現行

○寒心す可き……西伯利の衛生狀態

我醫藥界發展の好機(一)

從軍記者　早川巳之利

西伯利に於ける邦人醫師の評判は素晴しく好い、從つて成功者の多いことは世間周知の事實で、今更ら詳しく紹介の要はないが、何が故に邦人醫師が露西亞人間に流行し、將來我醫藥界が發展し得るかを背さことに就いて該地の狀況を述べて見たいと思ふ。

▽西伯利に傳染病の多い原因

東西西伯利各地を視察して、痛切に感じたものは衛生機關の不完全なことであるが、就中(一)各地に於ける衛生施設の幼稚なこと(二)病院及び醫師の少きこと(三)醫藥材料の缺乏極度に達しつゝあること(四)醫藥分業制度の弊を極端に曝露せること等は專門的智識のない我々にさへも、一種の戰慄を感ぜしむる位までに不完全幼稚なものである。……

▽河水を飲む　塵芥汚穢が流れ込んでゐる

記者が詳さに視察したのは、主にイルクツク以西の主要都市であるが、イルクツクからウラル山を越えて、ウハア、サマラ、ペルム等に至る各地に於いて、上水道の設備を有するものには只僅に、イルクツク、クラスノヤルスク、トムスク、オムスク、チエリヤビンスクの數市に過ない。而もこれとて上水道とは名のみで濾過池、沈澱池、配水池等の完全な設備なく、その多くは鐵管を以て、直接河水を吸上げ濾過せずして配水するものが多い、トムスクの如き設備やゝ進歩せりと雖も、只僅に濾過するに過ぎない狀態であるから

▼直接河水を　飲用して居るのと何等選ぶ所はない。人口五萬乃至十數萬を有する都會に於いて斯くの如き始末であるから其他は推して知る可きであるが、その河水たるや、冬季結氷期中は水質良好なりと雖も、陽春四五月ともならば冬期間堆積した塵芥汚穢の類が一時に解けて流れて、河水を汚染するため、飲用に適せないのは勿論で、エカテリンブルグ市の如きは水質試驗の結果、市の衛生局より解氷期より夏期に至る間、河水の飲用を禁じ、井水の使用を奬勵してゐる。現に昨年夏季、蒙古、アルタイ地方に虎刺拉病猖獗を極めた際の如き

▼その病毒は　オビ河流域に擴がり遂にタイガ、ノウニコラエスクに至る大河流域にまで傳播し、更に鐵道沿線及び各大河流域に及んで今に至るも終熄するに至らず、散發的に發生しつゝある。上水道の施設と共に除穢事業及び下水施設も極めて不完全で、前記主要都市中オムスクに下水溝あるのみ、汚穢類の如き燒却せずしてごし／＼河川中に擲棄せしめつゝあるから、其不潔さ言語に絶し、解氷期の如きは市中塵芥流れ、糞尿河面に泛び、轉た鼻持ちならぬものがある。西伯利に於ける傳染病猖獗を極め、年々多數の人命を喪ひつゝある原因は此等社會的衛生施設の不完全に基づく事瞭かである

○山縣公經過良好

=十三日午前其筋著電=

山縣老公の其後の容體に就き十三日午前九時二十分其筋著電に依れば經過益々良好に向ひつゝありと

重態の報ある山縣老公(十三日)

○ガランとした總監邸　急電により夫人も東上

山縣老公は十二日夜突如として重體を報ぜられたが十三日朝其筋着電によれば其後の經過良好と云ふ事である、國家多事の秋、誠に喜ぶべき事と言はねばならぬ十三日朝大和町の政務總監邸を訪ふと折柄襟姿の人夫が五六人表玄關から忽裁を持ち出して居る、屋內はガランとして人の氣がないやうだ家職の人は語つて曰く『閣下は今朝の汽車で取るものも取り敢ず東上されました何んでも夜前電報が來たやうです、京城には與保若樣と御一緒にお暮しですが與樣も今朝程御出發になりました、公爵の御容體は好く判りませんが其後別に電報の來ないところを見ると御經過は好いのであらうと思ます』

○セ軍の婦人連東上す

擾亂の疲れを癒すべくセミヨノフ軍の經理部長テリオコフ少將夫人及び令孃、後貝加爾司令グミン大佐夫人並にオボッコフ少佐未亡人の四名は去月二十八日

◇齊多を發し　セミヨノフ軍松本通譯を案內として十日關釜連絡船にて下關着午前九時三十分發東上したるが其語る處に依れば久しき故國の擾亂に疲れし心を慰めんとて日本の風光を慕ひ來れるものにて約

◇二箇月滯留　の豫定なりとテリオコフ少將令孃は英人經營の女學校に入學すべくオボッコフ少佐未亡人は良人が過激派の爲に射殺されたるより深く過軍を怨み居れりと(下關)

○軍艦淺間還る　布哇附近より

軍艦淺間(艦長古川大佐)は昨年九月常磐と更代し吳軍港拔錨北米より南米を遊弋し主に布哇附近にて

◇南洋占領　地と內地の無線電信中繼及び同方面に於る特別任務に服しつゝありしが去月二十三日ホノルル拔錨十日吳に凱旋せり此日鎭守府にては軍樂隊をして港外に出迎へしめ又乘員の家族は

◇汽艇にて　出迎へ同艦の港內に入港するや加藤長官は幕僚を隨へて同艦を訪問し乘組員を慰問したり(吳)

○日本の絹物は有望

佛國、伊國に生產が無い=內田氏の米國土產=

一億弗の食品を歐洲に送て過激思想を入れまいとしてゐる

九日春洋丸にて米國より歸朝せる前遞信次官內田嘉吉氏は曰く米國は今日講和問題で非常に熱慮して其成行を見つゝある大統領の講和に對する運動に就いても最初は大分問題となり

▽共和黨　は反對異議を唱へてゐるが目下は沈默を守つて寧ろ同黨も聲援してゐる位だ、米國の政治上の主要問題は彼の國際聯盟で米國の輿論は凡て之に傾いてゐる或一部の人に其實行を懸念されてゐるが是等の人も矢張り平和會議には第一に討議決定を希望してゐる其他戰後の問題として鐵道電信電話を再び

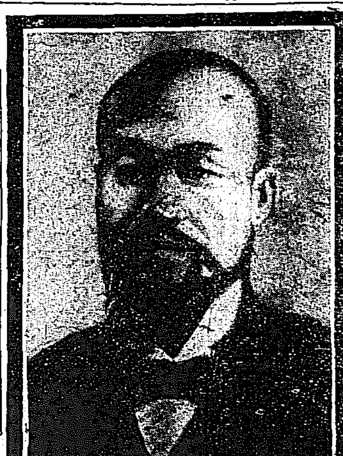
▽民營に　なすべしとの議に就いてゞある、猶ほ米國では過激思想の輸入を恐れ之が防止策として一億弗の食品を歐洲に送り與へ施さうとして居る、最後に日本の絹物は悲觀すべきで無い開戰以來佛蘭西、伊太利には其の生產がないので大分の需要を見てゐる過般も[illegible]に來て

▽凱旋兵　を迎へた田舍の人には土產物に澤山絹物を買つて歸るといふ有樣で日本絹物の賣行に心配はない(橫濱)

○脫線の儘走る

=信越線の出來事=

九日午前十時四十分高崎發下り貨物列車二十九輛連結の中九輛目の車輛が上田驛より坂城間にて脫線せるが時既に夜に入りし爲め之を知らず脫線の儘戶倉驛を走りて坂城驛に到着せるが途中枕木を破損せるのみにて他に被害なかりしは不思議の程なりし(長野)



故皇子傅育官長　三好愛吉氏

○高等學校長から傅育官長

故三好愛吉氏の事

故從四位勳三等皇子傅育官長三好愛吉氏は明治三年二月二十三日を以て新潟縣舊越後村三好義男の二男として生る。同二十八年十月分家して一家を成し同年東京帝國大學文科大學を卒業後北原中學校長、長野中學校長に歷任し同三十三年第二高等學校教授に轉じ同四十年同校長に任ぜられ現時皇子傅育官長の重職に在り家族は夫人きよう子(四五)男忠一(二三)女芳江(一七)の外に三男正治、四女松枝、五女澄江あり

○伊藤公秘書官として……

=王世子殿下附として=

故古谷久綱氏の事

故從四位勳三等衆議院議員古谷久綱氏は明治七年甲戌一月十七日を以て愛媛縣の人古谷綱紀の長男に生る、明治十六年京都同志社を卒業して國民新聞社に入り假訓の文を行る、後

◇歐米　に遊び法制經濟の學を修めて歸朝し同三十三年高等商業學校教授に任ぜられ其後故伊藤博文公の知遇を受け伊藤內閣當時擧げられて秘書官となり三十五年公に從つて歐米諸國を周遊し同三十八年伊藤公韓國統監の印綬を帶ぶるや氏は復公の秘書官に任ぜられ同四十一年日韓

◇併合　の後は樞密院議長秘書官として公の眷顧を受くること厚く後式部官に任ぜられ李王家御用掛を兼ね王世子附となり宮中の信任を辱うしたるが大正三年之を辭し翌四年郷里より推されて衆議院議員となる家族は夫人美代子(三一)男綱孝(九)女穗子(一七)あり

○名勝と史蹟に立札

=東京で紀元節に=

東京府では史蹟名勝、天然紀念物保存の爲め曩に各所の名勝史蹟へ立札をしたが更に昨年十二月二十六日以來調査し居つた左記の各所へ十一日紀元節の佳辰を卜して標札を立てた(東京)

◇市部　林家墓地(牛込區北山伏町)▲高島東岡墓(下谷區清島町源空寺)▲伊能忠敬墓(同上)▲澁澤馬琴墓(小石川區茗荷谷町深光寺)▲塙保己一墓(四谷區寺町愛染院)▲戶田茂睡墓(牛込區橫寺町宗修寺)▲山鹿素行墓(淺草區淺草公園內)▲御茶の水(本鄕區御茶の水橋下、德川秀忠、家光の御茶に召されし水)

◇郡部　新井白石墓(豐多摩郡中野町高德寺)▲大宮八幡宮(同郡和田堀內村)▲瀧尾殿林(同郡杉並村相澤寄長衞宅地)▲細井廣澤墓(荏原郡玉川村滿願寺)▲圓融寺(同郡碑衾村碑文谷特別保護建造物)▲本門寺樓門及び五重塔(同郡池上村特別保護建造物)▲世田ケ谷城址(同郡世田ケ谷村)▲石神井城址(北豐島郡石神井村)▲太田道灌の像(同郡岩淵町靜勝寺)▲西ケ原貝塚(同郡瀧野川西ケ原)▲條里の址(同郡尾久村)▲分倍河原古戰場(北多摩郡府中町)▲善明寺阿彌陀佛(同郡府中町國寶と指定せらる)▲深大寺金銅釋迦像(同郡神代村國寶と指定せらる)▲元弘紀念碑(同郡[illegible]村德藏寺國寶と指定さる)▲普濟寺青石塔(同郡立川村)▲國分寺舊址(同郡國分寺村)▲久米川古戰場(同郡東村山村)▲瀧山城址(南多摩郡加住村)▲吉野梅林(同郡吉野村)▲日原鍾乳洞(西多摩郡氷川村)

○海軍大尉行方不明

赴任の途名古屋で下車した

原籍山口縣玖珂郡由宇村海軍機關大尉都志見猪輔(三二)は昨年十二月六日東京驛を發し佐世保海軍工廠に赴任の途次名古屋驛に下車して一泊翌十七日名古屋驛發神戶三の宮に下車し同驛より更に午後五時發列車(東京發下り)にて出發したるが其後行方不明となり今に[illegible]せず海軍省よりの通牒に依り川村保局長は全國に捜索方を命じ

○車掌乘客を袋叩き

京都電鐵の……

九日午後九時京都市油小路八條南へ入る鐘ケ淵紡績會社下京區分工場社宅晦方印南大兵衞(三二)は友人なる貴島新之助と共に酩酊の上五條小橋より市營電車に乘り西の洞院の三哲車庫前にて下車する際乘車切符を所持せざるより乘組車掌高田良次郎と押し問答の末高田は車庫內食堂に印南を伴れ込み常務監督下川松次郎に引渡したるにぞ一方は酒氣を帶べる事とて

口論に花　が咲き次第に激高になれるを聞き付けたる詰所にありし車掌、運轉手十數名はバラ／＼と驅け附け何を生意氣なと棒切れ小石等にて印南を袋叩きとなし遂に後頭部に深さ約一寸の挫傷を負はせ出血甚だしく腦震盪を起して其場に人事不省に陷らしめたる騷ぎに貴島は所轄七條署に急訴しければ赤尾警部補外五名を引率し現場に急行關係者一同を引致したるが目下取調中にて傷害事の出張を

申請する　由被害者印南は福島病院に入院せしめたるが苦惱甚だしく生命覺束なしと(京都)

○小學生の……掃除問題

惡性感冒の誘因

流行性感冒は小學校に大恐慌を來してゐるますが、先日開かれたる京都市小學校專任校醫會では、第一、教室內を適當に濕めること、第二、兒童に掃除を課せざること、第三、早朝登校の生徒を

△教場內に　集めて暖を取らしむる、第四、寒氣の強き間は過激の體操をなさしめざること等を申し合せたるに對して、市教育課では、十日午後一時より各區より小學校長代表者一名宛を召集して、右申し合せを徹識せしめました。右に就き市の教育課にては『勿論校醫達の申し合せは時節柄ですが、掃除を兒童にさせないといふことになると、小使を

△數名增さ　ねばならぬとなので各區の經濟に影響するから、直樣實行することにするかどうか中々困難であります』と(京都)

○一家を毒殺放火せんとす

東京芝區三田豐岡町六十八芝浦製作所員井上庄三方同居新潟縣生れ大崎七郎(三二)は九日午後六時頃同家の飯釜中にナフタリンを混入し家族四人の毒殺を企てしも臭氣甚だしきより發見されて逃走したるが尚同夜更に石油を注ぎ放火の準備をして居た事も發見したるが同夜深更赤坂千住署の手に押へらる(東京)目下所在警察中なるが或は精神に異狀を呈し居るに非ずやとも云ひ原因其他全く不明なり(東京特電)

○尙州殖銀燒失

朝鮮殖產銀行慶尙北道尙州支店は十二日夜燒失せり因に人畜には何等死傷なく直ちに家屋を借受け十三日より平常の如く行務を執れり

○白米騰る

十三日から一升四十四錢五厘

市內の小賣白米は十三日又復五厘方の値上げを見、同日から一等米一升四十四錢五厘、二等米四十四錢を稱ふる事になつた

○其後の鵞口瘡

平安南道に於ける其後の鵞口瘡につき聞くところによれば順川郡に二頭平原郡に二頭の罹病牛を發見したるを以て夫々十分豫防しつゝありと

▽終熄期に向ふ　總數四百七十頭

釜山に於ける牛鵞口瘡は其後發生率を減少し十一日現在にて檢疫牛舍三百六十一頭釜山鎭個人牛舍に百零六頭合計四百六十七頭を出したるが此後全治せるもの同所にて三十九頭を見るに至り今後十日間も經過する時は治癒方に傾き全く終熄に向ふならんと(釜山)

○郵便所員の爲替詐欺

=黃金町三丁目郵便所員=

九百五十圓詐取

去る九日京城黃金町三丁目郵便所より京城南大門通京城郵便局爲替係に對し釜山郵便局留として金九百五十圓の送金を受け付けたる旨通報あり京城郵便局にては直ちに是を受理し該爲替は十日釜山郵便局に到達したるが越えて十二日午後一時半頃

◇釜山郵便局　に受取人來りたるを以て同局にては朝鮮銀行發行百圓紙幣九枚同十圓紙幣五枚を拂渡したり。然るに一方京城郵便局にては後に至り右送金爲替は或は黃金町郵便所員が詐欺手段を弄したるに非ずやとの疑念を生じ早速釜山郵便局に對して右爲替の支拂停止方を電報したるが該電報の同局に達したるは十二日午後一時五十分頃即ち既に九百五十圓を拂渡してより約二十分を經過したる時なりしを以て大いに驚き直に警察側に急報し各方面警戒中數時間を經て朝鮮銀行釜山支店にて鮮銀發行百圓紙幣九枚を

◇內地紙幣に　兩替したる者あり此奴怪しと警官尾行したるに此者は釜山幸町一丁目

○救世軍の……門司遊廓視察

自分の生活の批判をする思想を吹き込む

東京救世軍日本々營救世軍少校伊藤富士雄氏は此度遊廓視察の命を受けて同軍門司支部に派遣を命ぜられたが、十日朝同署を訪れて公娼問題及び新地豐前田遊廓の娼妓待遇問題に就て署長警部と會見を遂げた後伊藤少校は一人の

◎妙齡の婦人　を連れて遊廓視察のため新地に向つた同少校は語る『我々が下關

◎遊廓視察に　來た事に就いて無闇に抱主の營業を妨害される樣に誤解されても困るけれども樓主が抱へ娼妓に對する待遇の如何に依つては一應は遊廓取締役員に就いても忠告する筈であるが可憐なる娼妓を邀の上に目醒めしめ自覺識の上から自分の生活を批判せしめる丈けの思想は吹き込むのが吾等の使命である』と豪語してゐるたが

◎一少校丈け　の力ではどうする事は出來ないとするも云ふが如く自廢思想の使命に努めるとしたならば救世軍の遊廓視察の結果が果してどうなるか新地遊廓では頗る恐慌をしてゐる(下關)

○淺井支店長夫人　漢城銀行平壤支店長淺井佐一郎氏夫人は歸東の途中釜山にて病死せり(釜山)

十日の午後京都東本願寺から門司の同說教場に下の如き電報がついた、『イモンシシス、アサシモノセキヘツク』とあり▲之れを受け取つた說教場では慰問使の大谷瑩潤師が流行性感冒の爲め京城滯留中に死去し朝七時半に其遺骸が下關埠頭に著するものと解した▲それで出迎への用意をして居る所へ文書課長の信國師も出迎ふるとて又電報があつた▲同所では愈死去に定めて門徒數名を引連れ下關埠頭に迎へて居ると間もなく連絡船は著いた▲程なく一等室から悠然として現はれたのは白木造りの箱に納めた遺骸にあらで元氣旺盛な大谷瑩潤師▲一同は夢かと許り驚くやら喜ぶやら一場の茶番を演出した▲調べて見ると本願寺から打つた電報は『イモンシアスアサシモノセキニツク』であつたがアの字とシの字は電報の符號が酷似して居るため技術員が技術上の間違ひからアスがシスになつたのださうな

○山口の兇賊捕はる

び貯金通帳印判等を掠奪して逃走したる事件に就ては爾來久賀警察署に於ては附近各署刑事の應援を

◇怪漢の　人相等を綜合して其犯人の何人なるかは其筋に於いて的確に目星を附くるを得たり而しその僞所在を暗ましたるものにして其後の當局に於ては又五郎の逃走先に就き捜査中なりしが下關に於てその潛伏場所を突き止め首尾よく逮捕五日久賀署へ護送した(門司)

……バイフエル菌に依りワクチン[illegible]法の實驗成績を發表せるが更に同博士は流行性感冒の豫防のみならず……

○連絡船上陸客

十二日午前入港高麗丸(二等客)正埴、同元子、松本もと、米升、姚茂同、[illegible]

天氣豫報　京城地方　自十三日至十四日　曇但小雪

調劑確實有效保證　KAZEPIRIN　解熱　完全　カゼピリン　東京　風　大學病院模範方劑　本舖　淺野樂天堂藥局

冬の風引には　鮮滿無雙の特約店にて販賣す

▲朝鮮名物▼　金剛飴　京城本町　電話二七四五番　龜屋

ゲンノシヨウコエキス　京城若草町(新道路)　本舖　東洋藥房　電話三一二一四　振替京城一一九九　八八番

藥價　二十五錢(十日分)　一圓六十錢　試用送料各三十錢

男女誰でも二ヶ月間に自宅にて獨習でき　特製藥士　無試驗　速成教授　東京市本鄉追分町　日本藥學校

京染　取次店募集　御室ノ方へ　京都市下長者町新町西入　大黑屋　宇野染物店　東京振替一四二九二番　大阪振替一五四〇一番

安全ホゾート　喫煙家の愛用品　押すと開く　ホゾートは使用簡便なる堅固にして又優美なれば何人にも缺くべからざる文明器なり殊に旅行家紳士家庭の必備品　定價金九拾五錢送料三十錢　●各地特約店募集　發賣元　大阪道頓堀角座前　共榮社

最上清酢　植山本家　三矢酢造場

釜山著名商店案內

雜貨問屋

機械材料各種　釜山本町二丁目　岩瀨商店

清酒・罐詰　釜山　あづまや商店　電話三五九番　糖粉・官煙

內外雜貨卸問屋　長岡商店

釜山　島田糸店　糸專門類物　電話五七八

酒精　燒酎　西貢米　碎米　砂糖　麥粉　釜山埋立新町　[illegible]商會

○清津築港の建議（上）

衆議院本會議にて＝奥田龜造氏說

朝鮮總督府農商工部長官 **小原君** は先年此鐵道沿線を調査せられて歸つて曰く吉林の一箇年に取扱ふ所の物資でも一億萬と唱へて居ります勿論鐵道が開通しますれば吉林以西の貨物は此鐵道に吸收せらるゝとは自明の理であらうと思ふのであります更に三渚線の貨物がぞくぞく出るやうになりますれば此貨物は皆吉會線に依つて清津に搬出することは無論當り前でございます然るに清津の現狀は前に申上げたやうな次第で碇泊に何等の設備がございませぬから現在に於ても不利不便貿易上の障害を爲すことが甚しいのでございます。若し吉會線が開通して清津の築港が完成しないならばどうでございませう、滿洲鐵道の中野某と云ふ人が、彼邊を調査して歸つて來た話に若し吉會線が開通した場合は

清津には優に一箇年三百萬噸の貨物が出ると云ふことを稱して居ります丁度それに一大海堡を作つて排港口が無いと同じやうな狀態であります。又此吉林鐵道及清津築港は別に重大なる意義のあることを御承知にならなければならぬのであります。今日世界の航海から論じますと大西洋から出る船舶は巴奈馬を越て茶港に寄り『シャートル』より横濱に來るのでございます。然れども潮流の關係、定期風の關係で此横濱に來る船が殆ど日本の千島に近い處迄流されるのでございます、更に寒流に依つて『コース』を變へて、三陸の方面に沿うて横濱に入ることは諸君も御承知でございませう、是は航路表を見れば直ぐ分るのであります、若し此船にして津輕海峽を通過、日本海を縱斷せしめて浦鹽の港灣から西伯利を通つて歐羅巴に行くやうにしたならば是が**世界の第一等の交通路**でないかと私は思ふのでございます、然らば極東の沿岸に碇泊を秋冬何れの時でも碇泊することの出來る不凍港を求めなければならぬのでございます、是に於て私は此清津が第一資格があるものと斷言して憚らぬのであります、若し此の如く世界の行路が日本海に依つて內地と接續することが出來るやうになりますれば、今日迄諸君は**日本海方面は裏日本と稱して居りましたけれども決して裏日本でない表日本に爲るのでございます**是は世界の今日要求しつゝある問題で又之を促進せしむるのが、我帝國臣民の務めではないだらうかと私は思ふのでございます、是が一つそれから又國防に付ても若し日本の守備隊が西伯利方面に出動すると云ふやうな場合がありますれば、其運搬が容易でありますから優に**二個師團の常備兵を殖したと同樣**であると云ふ事は軍事當局者が常に稱して居る問題でございます、是は中々忽にならぬ事で

◇これは何ですか

此の寫眞は慶北の浦項で鰊の獲れた光景であります迎日灣近海では此の鰊が稀有の豐漁であつて一月中の漁獲高は鰊のみで十萬叺以上に上つたといひますから、一叺百尾として八百萬尾以上の鰊が獲れた譯である　寫眞は浦項橋本庄太郎氏の漁場に於ける實景である（大邱）

無形的でありますけれども、年々日本の得る利益は大なものでございます、それから又海上交通の經濟的から云ひましても、日本の中腹たる敦賀が唯一の……航路が開かれて居りますが、若し此航路を西に擴張したならば、之れだけ擴大の利益を得ることが出來るでございませうか、先づ東の方七尾を通つて伏木港を以て集散地と爲し、分布地として居るのであります、然らば樽々北海道と北朝鮮との聯絡を是に於て取ることが出來るでございませぬか

○朝鮮統治の狀況（十七）

大正七年に於ける諸般施設

◆新義州　市街道路改修工事は新義州府の經營に係り總工費四萬八千圓の內國庫より二萬四千圓の補助を受け大正六、七兩年度事業として施行するものにして大正六年度の所屬工事は既に終了し大正七年度の所屬工事は目下着々進行中なり

◆京城　下水改良工事は京城府の經營に係り大正七年度以降同十三年度に至る七箇年事業とし總工費百六十一萬八千圓を以て清溪川其の他下水幹線の改修並に街路の整理工事を施行するものにして國庫より六十六萬三百圓を補助する見込なり而して七年度に於ては國庫より六萬三百圓を補助し下水幹線の浚渫に着手し目下着々準備中なり

◆平壤　排水及び道路第二期工事は平壤府の經營に係り總工費三十一萬六千八百圓の內國庫より十五萬八千四百圓の補助を受け大正七年以降同十一年度に至る六箇年事業として施行するものにして大正六、七兩年度に於ては道路敷地買收に着手し其大部分終了せり

◆大邱　市街下水工事は大邱府の經營に係り總工費十五萬圓の內國庫より七萬五千圓の補助を受け大正七年度以降同十一年度に至る五箇年事業として施行するの計畫なるも更に總工費二十五萬八千圓に變更し實施せんとするの計畫中に屬せり

◆清津　水道は清津府の經營に係り總工費二十九萬六千四百七十五圓の內十七萬二百九十五圓の國庫補助を受け大正六年度以降同八年度に至る三箇年事業として施行するものにして國庫より既に大正六七兩年度に於て九萬五千圓を補助し大正八年度に於ては七萬五千二百九十五圓を補助する見込みなり本工事は大正六年六月着手し目下の功程約六步通にして大正九年三月竣功の豫定なり

◆光州　水道工事は地方費の經營に係り總工費二十一萬一千四百五十一圓の內十三萬四百二十七圓の國庫補助を受け大正六年度以降同八年度に至る三箇年事業として施行するものにして國庫より既に大正六、七兩年度に於て六萬二千五百圓を補助し大正八年度に於ては六萬七千九百二十七圓を補助する見込なり本工事は大正六年六月着手し目下の功程約四步通にして大正九年三月竣功の豫定なり

◆新義州　水道は新義州府の經營に係り總工費二十九萬八千三百七十五圓の內二十萬三千六百廿四圓の國庫補助を受け大正七年度以降同九年度に至る三箇年事業として施行するものにして國庫より既に大正七年度に於て四萬圓を補助し殘額十六萬三千六百二十四圓は之を大正八、九兩年度に割當補助する見込なり本工事は大正七年八月着手したるも日尚淺く工事步通りを計上するの域に達せず

◆咸興　水道は地方費の經營に係り總工費二十萬二千四百三十二圓の內十六萬一千九百四十六圓の國庫補助を受け大正七年以降同九年に至る三箇年事業として施行するものにして國庫より既に大正七年度に於て五萬圓を補助し殘額十一萬一千九百四十六圓は之を大正八、九兩年度に割當補助する見込なり本工事は大正七年九月着手したるも日尚淺く工事步通り計上するの域に達せず

◆晉州　水道は地方費の經營に係り總工費十一萬六百八十三圓の國庫補助を受け大正七、八兩年度事業として施行するものにして國庫より大正七年度に於て一萬七千圓を補助し大正八年度に於ては五萬五千二百六十一圓を補助する見込なり本工事は目下着手準備中にして不日起工の豫定なり

◆永堤　慶尙北道兄山江河口堤防修築工事は地方費事業に屬し總工費十三萬五千圓の內六萬七千五百圓の國庫補助を受け大正七、八兩年度事業として施行するものにして國庫より大正七年度に於て三萬圓同八年度に於て三萬七千五百圓を補助する豫定なり本工事は目下着手準備中にして不日起工の豫定なり

◆避難場　漁船避難場修築は國庫より補助したるもの上檥子港修築及び黃海道金津港修築事業にして上檥子港は總工費五千四百六十八圓の內國庫より大正六年度に於て一千五百圓同七年度に於て一千圓を補助し將に竣功を告げむとす又金津港は總工費五千圓にして國庫より大正七年度に於て一千五百圓を補助し目下施行準備中に屬せり

○東省貿業の山東省發展と

◇黃色煙草製造の收利益

年二割は大丈夫

東亞煙草會社の分身たる奉天の東省貿業會社は今回濟南に本社を青島に支店及工場販賣所を有する日支合辦の中華公司と稱する資本金百五十萬圓（第一回四分一拂込）の煙草會社を創立することに決定せるが由來山東は葉煙草の名産地にして殊に黃色煙草は尤も有名なるものにして一年間の取引額三萬噸を超へ各國人の等しく有望視し居たる處なりされば海陸輸送至便の地たる青島に工場並に販賣部を有し且つ必要に應じ何處にても出張所若くは支店を設置し深く支那本部內地各方面に山東鐵道を經由して山西河南方面に將た赤海路南滿及び滿洲方面に販路を開拓擴張するは當然の事にして至難の事業にあらざるべく當事者も年二割の配當をなすは易々たるものとなし樂觀しつゝあり

○滿洲鮮人農業

移住者頗る多し

朝鮮人の撫順を經し奧地に移住する者近時頗る多く此等の朝鮮人は何れも農事水田を經營するものにて爲めに撫順興京の兩縣下に於ける水田の年々開發さるゝこと亦非常に多く前途大いに囑望すべく今其の水田に依つて收穫されし米穀の數量を見るに大正六年度は籾にて支那升の約一萬石餘なりしが昨大正七年度は約二萬石餘の多きに上れり而して昨秋來撫順雜穀取扱者に買收せる數量は大約一萬五六千石なるべし（撫順）

○會寧に電氣

石炭は土地の産物を用ひて

會寧にては前年來電燈事業の計畫ありしが昨冬機熟して同地の澁谷義次郎山田東三郎男等の發企にて愈々會寧電燈株式會社を設立する事となり過般其の筋に認可申請中なりしが總督より認可ありたれば早速事業に着手すべしと云ふが發動力は火力にて同地方産の石炭を使用する計畫なりと（會寧）

○石油が下る

一時に二圓方

最近北滿州地方に於ては一時石油の價格暴騰し地方細民の如きは殆んど消燈の運命に瀕し暗黑世界を見んとせしが最近相場急轉暴落して一箱二圓下げ目下の相場十六圓七十錢內外となれり其小賣相場は八錢乃至九錢となりしが尚ほ益々漸落の模樣なれば一般は蘇生の思ひをなしたりと（滿洲）

○刷子會社（撫順）

滿洲刷子會社創立に就ては既報せる如く愈々來る二十日頃正式發起人會を開き株は一千株を公募す豫定にて之れが創立總會は早くも五月十日頃なるべしと

○商事組合（撫順）

撫順の食料雜貨商組合の發起にて商事組合を組織し同組合は資本金五萬圓一株五十圓の所謂撫順に於ける問屋を經營するものである而して營業は來る二十日より開始する筈

○顧客吸引法

二月と小賣商（一）

小賣商店で閑の月と云へば二八月である、殊に二月は店に依つては殆んど商賣をしないと云ふも過言でないほど閑散な月である店によつて店員も二月を利して骨休み月又は氣休め月といつてある位不景氣である、併し乍ら又或商店に於ては此閑散な月を他の店とは違つて多忙に活氣を添て居る處もある、だが概して廣告をしても何しろ時候が寒いし、それに陽氣にはまだ一寸間があるから顧客殊に婦人は外出を躊躇する季節である、だから勢ひ小賣商店の店頭は賑はぬことになる、いくら無暗に廣告をしたり窓飾を良く作つても實際に於て有効ではない、そこに季節と賣上と云ふ二個が離れ得べからざる關係がある、矢張り春とか秋の長閑な日には顧客は店頭に立つて見ると云ふ勇氣はあるが今日此頃の樣に何時白いものが落ちるやら判らぬと云ふ寒い日には飾窓の前に立つ程の元氣は恐らくなからうと思ふ。

新樣な具合で二月は各小賣商店が殆ど閑散時期であるから格別これといふ月新しい廣告法で顧客を引き付けたといふ例は餘り聞かぬ、まあ店員が火鉢の側で火の番をして居ると云ふ樣な鹽梅でこれと云ふ名案も出ない、而し幾ら閑散季

だからといつて其儘等閑に附して置く譯にも行かぬ、其處で號を消うて什麼にすれば顧客の吸引が出來るかを說いて見ようと思ふ（平壤安東にて一記者）

☆玄海の霧……豫報研究

關釜聯絡航路の障害と觀測所

◇氣壓型式◇

觀測所長　平田德太郎

德山氏は又氣壓型式第一及び第二に於て黃海南部又は東海に低氣壓存し徐々東進せんとする場合を擧げたり此等の場合に於ける霧は低氣壓の進來する際に當るを以て天氣不良にして多く降雨と相伴なふものなり又風速も時として可なりの强度に達することあるべし今斯の如き狀況に於ける霧の發生に就いて考ふるに次の

三種の說を爲し得べし一は低氣壓の前面に於て南方より吹き來る風と東方より吹き來る風と交會すべきか兩者は共に海上より來り濕潤にして溫度が異るを以て茲に霧の發生を見るべく二は低氣壓は西方に在り高氣壓は東方に在りて東西に氣壓差を生じ低壓の所に海水の隆起を來すべきを以て東より西に流るゝ一時的海流を生ずべし是海峽に於ける

暖流の勢を阻止し且つ反對に半島の沿岸に於ける冷水の流を助勢すべし故に海峽附近に於ける寒暖兩流は交錯して海面に於ける溫度の分布甚だ複雜となるべきを以て隨所に霧の發生を見易き狀況となるべし三は暖季に於ては降雨は概ね其の區域の溫度を降下せしむる作用あり故に暖流上に於ける空氣は

此の作用の爲に冷却して霧を生じ得べく又は降雨の爲に溫度低下したる部分に比較的高溫なる空氣の吹來して霧の生ずることもあるべし以上の三種は孰れも可能なるべきを以て低氣壓に伴なふ海上の霧は決して單純ならざるべく發生の區域も赤場合に依りて相違あるべし從つて此際に於ては低氣壓の影響區域內隨所に發生するものと見る外なかるべし而して關釜間の霧の

四月に多く五月は却つて減少し六月に至り再び增加することは朝鮮海峽附近を通過する低氣壓の頻度と略一致する事實にして此の種の原因の霧の發生に有力なることを證するものと云ふべし尙第五型式として擧げたる低氣壓の日本海に進出後に於ける霧に關しても略記の各項より推察し得べし之を要するに德山氏の選擇したる霧を發生せしむべき氣壓型式は孰れも

理論上の考察と合するものにして且つ略ぼ發生せしむべき凡ゆる場合を蓋すものと謂ひて可なるが如し故に之を適宜に利用するときは天氣圖上の調査より霧の發生を豫報することは可なりの確度を以て行ひ得べしと思はる。勿論自然の現象は詳細に觀察するに從つて愈複雜なるを以て今後

實際に徵し經驗を重ぬるに從つて今日豫想する以外に尙霧の發生を見る場合なきに非ざるべしされば航海に從事せらる、諸士は詳細なる記錄を吾人に提供せらるゝに吝ならざるに於ては吾徒も一層の努力を以て海上の

霧の眞相を闡明し益實用上の效果を確適ならしめんことを期すべし今回の調査は第一次の試みとして尙不備の點多からんも實際に應用して多少の效果あらば甚だ幸ひとするところ

迎送　（天泰）

立春から奉天の天候も非常に暖かくなつて氣の早いものはホントに春になつたなどゝ言うてる△それにも拘らず凱旋する兵隊さんの迎へが景氣づかないのは如何した譯だらうか△朝は八時頃に漸く日が出て午後の二時半には早や日沒平常の氣溫は零下五十度ならではない△其の夜の長い陰鬱の冬中を防寒衣で身體を包んで一時間も二十分も步哨勤務を終へて所へ歸れば△手も足も自分のものではない樣に寒さの爲めに感覺を失つて而かも前に云うた樣にのない時に△これを考へるとまだゞ奉天などの寒さは寒いなどゝいふは實際勿體ない暖かさだのに△寒いとか何とか云うてりきんで居て迎送にさへ出ぬのは餘り讚めた話ではあるまい△此の度凱旋する兵隊さんは大抵が後備の者許り中には七月頃から勤務演習に召集されて居たのが△ソラ動員だヤレ出兵だとふので父母兄弟や妻子にも一言のお訣れもせずに西伯利へ行つたものも少くない模樣である△其等の中には無事で凱旋するものもあらうが罹病死者もあらうそれやこれやを思ふと寒いや忙しいやは言うて居られない筈ではあるまいかモー少し熱心に迎送して貰ひたいものである

▼特賣廣告▲
絖、繪絹　尺二付金五十五錢
但し在品僅少
右均一特價を以て販賣仕候間至急御下命願上候要地方送料十二錢
京城太平通電話構內十三番
京城日報代理部
振替口座京城二〇〇番

乳の出る
妙藥發見!!
産後乳出なく又は不足なる方はない況して我小供を育てる母親の身にとつては尙一層可哀想です、牛乳とミルク等で育てるは澤山なお金が入り其の上手數が大抵でありません又寒い時の乳の出ぬ…
大阪市東區…　いづみ屋藥房

中風病全快謝告
余は元大阪府教員なるが數年前に罹り醫藥効なく到底不治の難病と斷念せしに不圖兵庫縣明石町古忠兵衞氏發見に係る靈劑の奇効に依り全治の幸福を得たり…
大阪市東區…　駒木茂

はんだんよけんじゅつ
豫言術　秘傳公開
運命＝病氣＝相場＝其他の判定が斷して出來る
◎本書は一昨年二月世界戰爭の終局期…支那の前途を豫言し…
特典…
東京日本橋區…

大正式製縄機
營業用大製縄機
本機は事業として最も有利
二十種の製縄自在也
見明書進呈
東京本所長崎町三日本發明…

ぢの薬
內用 清痔丸
外用 清痔劑
併用せば面白い程能く效あり
本舖　名古屋　荒川長太郎
全國各藥店にあり

登錄商標
たんせきぜんそくの良藥
龍角散

たんせき
ぜんそく
見る間に切れる!
嚴寒となつてたんせきぜんそくが愈々流行出しました、普通の風邪心地がたんとなりせきとなりぜんそくとなると最早油斷はなりません、捨ておくと
肺炎、肋膜炎等に變じ遂には
肺結核の原因ともなります
永年痼疾のたんせき、ぜんそくの人は勿論、本年始めての人も早く龍角散を服用なさいませ。

龍角散は香味爽やかにて服みよければ如何なる藥嫌ひの人、子供にも適し、服む度びに精神ハツキリと爽生せしめ、咽喉の苦しみを除き、默年頑固のたんせき、ぜんそくも薄皮を剝ぐやうに自然と快癒せしむ。

かゝる人は必ず試みよ
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイいき切する人
◎せき頻に出て夜中オチオチ眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎百日ぜき又ははしかせきの小兒
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人

定價　三日分 二十錢　一週分 四十錢　二週分 六十五錢　一月分 壹圓卅錢　送料無料

本舖　藥劑師　藤井得三郎
東京市神田區豊島町
電話神田二〇七八番　振替東京九一二番
取次　全國各藥店にあり本舖へ御注文は振替又は爲替及切手代用に願上候

商況

東京株式特電

十三日後場引　東株、同新、商船、同新、郵船、同新、東京汽、鐘紡、同新、東紡、同新、富士紡、同新、日石油、寶田、同新、横濱取引、北海炭、新高製糖、滿鐵、第一、第二新、東拓

[illegible]

東京現株中値

十三日中値　東拓、同新、朝鮮銀行、同新、滿鐵、同新、第一、第二新、京電、同新、南滿鐵、朝鮮、同新、郵船、同新、鐘紡、同新、東株、同新、朝鮮殖産、寶田石油、日石油、横濱取引

[illegible]

東京期米特電

十二日後場　當限、中限、先限寄付　三十九圓五十八錢　三十九圓六十七錢　十三日前場　三八、九〇

大阪株式特電

十二日後場　八日後場止、宇治川水、京阪電、東紡、同新、合同紡、同新、同新、日本綿花、郵船、同新、商船、大阪株式、同新、日糖、同新、東株、同新

[illegible]

大阪三品特電

十二日前場　二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限

[illegible]

大阪期米特電

當限、中限寄付　十二日後場　四十圓十錢　三十九圓六十五錢　十三日前場　三八、六三

下關期米特電

十三日前場　寄付、高値、安値、止め

[illegible]

兵庫期米特電

十三日前場　寄付、高値、安値、止め　三八、八九

雜報

●正米小高し

輸移出不能による廻送不順等の爲め各地正米は依然として氣配強く、現物の玄米の三十七圓五六十錢見當は一層堅調を持續し來りて此の上況を示して居れるが…

十錢方相場を引上げ

高場所の鮮內一

市中過剩米　甚だ結果を見るに至らん

●外米在荷薄

百斤の十三圓に取引行はれたるが

千袋內外に過ぎ

●白米少賣値上

白米既報の如く卸小賣共に同様四十四圓といふ無稍の値段なりし關係上小賣商に於ては相當不滿の聲甚しかりしが…

上等米四十五厘方を引上げ

持合の維持さえも

●木炭下涎ぶり

●粗布更に弛む

荷閥へ粗布は漸

晒金巾

一二十四五圓見當に弛みたり

●砂糖底強し

五尚割安の機會を狙

●內地雜穀市況

色豆、小豆

●碎米引締む

一等品は三十五圓

●分蜜糖無活氣

京正城米

仁川正米

南大門廻穀

生魚市場

仁川期米

十三日前場（波瀾激甚）

先三十九圓

市場雜觀

一二十三錢高寄付後直に十錢の沸騰

三十八圓四十七錢の安電に大阪三節三錢と崩れ

鮮人筋の買狙で始く熱狂的に煽なしたる

飽迄も買狙で中限も安値は買狙

期米賣買ぶ衣得如進呈
仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川港町三丁目
電話長一六〇番

仁川取引所　十三日の四月限

期米賣買
仁川米豆取引所仲買人
店主　大五仲買店

▲汽船株

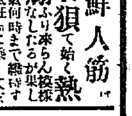
汽船株が運賃の引續的低落と云ひ支那に於けるボイコット騒ぎと云ひ材料は依然面白からざるもの多く…

北濱たより

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三六八番

白米標準値

一等米四十四圓



毛谷村六助　廿六番角力

百四十一席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

孫六は再び彌兵衛に對ひ『孫『阿父さん、何うだね、此馬へ俺が乘つて見よか』彌『馬に乘れるか』孫『乘れるんだよ』彌『乘れるんなら乘つて見ろ』孫『大丈夫だよ、宜しい落ちたら地面より下には落ちぬ』彌『空一見ろ』孫『宜いかね乘るぜ、有難い』…

…孫六は把綱を執つて『ハイヨー』と乘り出したそれを見て居た新地の彌兵衛が『ウン感心だな、巧いものだな』…

○西伯利米赤十字業務

西伯利に於ける米國赤十字社の業務として在オムスク米國當局は左の發表をなせり

（一）浦鹽港外ルスキー島に二千五十人を收容し得る病院の開設
（二）哈爾賓に避難民救護所の開設
（三）ブヘンドに病院を開設
（四）オムスクに一千人を收容する病院、被服、職業紹介所の開設避難民一萬人に對する被服の給與
（五）キュメーに五千人を收容する病院の開設
（六）チエリヤビンスク及びエカテリンブルグに齒科治療院の開設
（七）チエツク、スロヴアツク軍に米國醫師の派遣
（八）タイガ及びノヴオニコラエウスクに於て避難民二千人に對する被服給與
（九）チエリヤビンスク及びペトロパウロスク附近に於ける窒扶斯の豫防
（十）露國地方醫院及びチエツク病院に材料の給與
（十一）鐵線及び其の方面に病院列車の運轉

皮外
専門齒科　扇田醫院　京城太平通一丁目　電話二三五八番

二月十五日（土曜日）　舊一月十五日

滿月

▲一碧　兎角偏屈に陷り易き日也
▲二黑　性慾を愼まば好き日なり
▲三碧　親切の仕甲斐のある日也
▲四綠　力を得て宿望を遂げ得べき
▲五黃　床しき日にて萬事に吉也
▲六白　地臥のならぬ日萬事吉
▲七赤　親みのある日にして花やかなる日　殊に共同事業に有利なり
▲八白　起業移轉婚禮金旅行等吉
▲九紫　人に頼む事の面白き日
　移轉旅行婚禮其他一切吉

演藝案內

有樂館

京城小林商會活動部一手代理店
ユニヴアサル會社特約
早川演藝部直營
活動寫眞常設館
當る十一日より特別公開のプログラム
▲米國ユニバーサル會社特作品
　偶然の一番　全一卷
▲人情劇　磯打つ浪　全五卷

森の朝

▲米國ユニバーサル會社特別連續寫眞
大活劇第七　幽靈船　全五卷
　第十四篇第十三篇上
▲山谷大活劇　森の朝　全五卷

黄金館

當る十一日より新提供の大映畫
晝間　夜間
▲新派悲劇　蒲生三勇士　全五卷

大正館

▲米國ミューチユアル社特作
第三篇　鐵道王の娘　全四卷
▲新派悲劇　蚊やり火　全四卷
日本活動寫眞株式會社代理店
櫻井町　電話八七三
▲米國トライアングル社特作　救命機　全二卷
▲活劇　懷劍　全三卷
▲舊劇　矢口の渡し　全三卷
▲悲劇　乳姉妹　全三卷

文樂座

本町五丁目　電話二三八
浪花節應用中村福高一行
當る一月三十日より（午後五時開場）
前廿價の鮫輪古手勝八郎兵衛
三十三所帝阪靈現記

浪花館

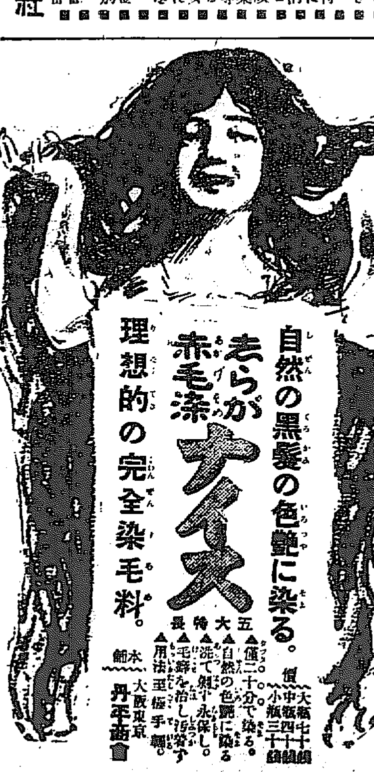
京城明治町　電話二六〇
當る十一日より毎日午後六時半開演
大阪合同落語一行
落語、音曲、落語手踊、落語、少年落語、女義太夫、落語、大切喜劇

淋病

りんびやう消渴　秘密に速治す

我社は資本金拾五萬圓の醫學博士及藥學士が創製の新藥エルモールは動物試驗の結果三十分にて淋菌を殺す…

富士製藥株式會社



奧様へ申上候

若し、あなた樣の御良人に毒氣があれば、お美しい、あなた樣へは勿論、お生れ遊ばす可愛い赤さんへも病毒は遠慮なく、感染、又は遺傳いたします、その結果の恐ろしき事は、聰明なるあなた樣の既に御承知の筈と存じます、故に根本的に體內より其恐るべき病毒を驅逐するに偉大なる力を有するカトウ、治疾丸百毒下しの服用を御良人にお薦め遊ばす事は妻としての美しきお心盡しかと存じ申候

諸毒を下し
便通を良くす

本舖　伊勢四日市市赤堀　加藤翠松堂
振替　東京三〇七　大阪一四九五五

酸素療器

オキシヘーラー

▽實驗例說明書贈呈△

▽オキシヘーラーの顯著なる事使用僅か五分間を出でずして三乃至五ミリの血壓を亢め一時間を繼續すれば實に十乃至二十ミリの活力を增進す試に血壓計、脈波計等を以て驗せば其調節の狀を明にし又各目は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▽靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有する論より證據使用者は忽ち脈搏强實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
▽特色（使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要）

◘正價金參拾五圓◘

東京市牛込區筑土町三十一番地
オキシヘーラー獎勵會
電話番町四六八九番・振替東京二七一二番

TAKA-DIASTASE

高峰博士發見

タカヂアスターゼ

本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。

本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。

內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。

東京室町　三共株式會社

京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介

講和會議と對支外交

在東京 吐峯生

◇果然支那は見當違ひの妄動を開始したり巴里の講和會議席上、日支兩國委員の激論を見たるは、兩國關係の一大不愉快を暴露したるものに候

◇支那委員の主張は悉く正論にあらず、殊に日支間の秘密條約を暴露せんとし、靑島の無條件占領を主張したるが如き、何れも常軌を逸せる沙汰に候。小幡公使が支那政府を戒告し、彼等の反省を促したるは事態固より已むを得ざるに出づ

◇日支間の條約は其の精神悉く日支兩國の共存同榮を目的とし支那に對する凡ての障碍を排除するを眼目と爲せり、支那委員が之を公表して果して何者を獲んとするか、彼等が外力を藉りて日本と抗衡せんとするは、他人と共謀して親不孝を働くと異なる無し、料簡違ひも甚だしと謂はずんばあらず候

◇若し夫れ靑島問題に至つては支那委員の常識を疑はざる能はず、靑島は日本が戰爭の結果占領したる獨逸の植民地にして之が處分は全然日本の自由意思に基づく事當然也、而して日本は既に之れが還附を聲明せるにあらずや。支那が日本の靑島占領後三年の日子を經て袖手傍觀しながら、靑島租借條約の消滅を力說し、靑島を無斷に奪ひ去らんとせるは見下げ果てたる料簡に候。彼等の熟慮猛省を促さざる能はず候

◇吾人は支那委員の妄動が、講和會議の大勢に何等の影響無きを信じ、列强委員をして彼等の淺見短慮を嗤笑せしむるに止るを信じ候。而も日本委員は細心の注意を拂ひ、彼等をして再び乘ずるの機會無からしむる事肝要也、駐米公使顧維鈞がウィルソンの背後より小策陰謀を企つる一事、最も戒心の必要ありと信じ候

◇吾人は支那委員の不心得を指摘すると同時に、我が外政當局の不用意をも指摘せざる能はず、殊に現內閣諸公は、大いに省察する所無かるべからず候、記者は昨年十二月本欄に於て講和會議の際日支兩國は速かに手段に言及し、日支兩國一致の主張を持して會議に參列すべく、席上日支委員互ひに相爭ふが如きは最大禁物也と警告したる筈に候、當時支那全權委員陸徵祥君の入京するあり、我外政當局の措置宜しきを得ば、諒解を遂げ兩國一致の主張も實現せしならんに、遺憾無きを信じたるに、果して今回の事ある痛恨の外無く候。

日本の對支外交は對世界外交を意とし、對列强外交は、其の基調を對支外交に定めざるべからず候。記者は妄りに先見の明を誇るものにあらず、而も講和會議を中心とする對支外交は、刻一刻益々重要の度を加へんとす、朝野の一大奮發を促さずんばあらず候(二月七日)

憲法發布に關する 山縣老公の談(一)

予一日山縣老公を訪ひ憲法發布三十年に方り之に關する感想を問ふ、老公徐ろに當時を回顧して感慨措く能はざるものゝ如く、其の談話の一節に曰く『憲法發布に至りし事情及び憲法實施後の有樣を回顧すれば頗る容易ならざる事多かりしものにて誠に感慨に堪へざるものあり予の初めて國會を開設すべきことを唱へたるは實に明治十二年のことなり予は明治中興の宏謨は國會開設に至らざれば完からず憲法を定めて政府の基礎を確立せざれば內外に對して國家の隆昌を期すること能はざるを知りたるのみならず當時動もすれば不公明なる政爭の行はれたるを慨き早く國會の開設せられんことを希望したり而して予は漸を逐うて民選議院に至るの準備として先づ府縣會を設くるを以て時宜を得たるものと爲し其の意見を予記して此を提出したり』と山縣公の明治十二年十二月の建議は實に廟堂諸公の國會開設を建議せる率先にして當時伊藤公の如きも之に贊せられたり卓識風發滔々數萬言時弊を道破し將來の方針を明示して規模雄大なると共に實際に適切なる人をして當時に在りて動かすべからざるの確論たりしを思はしめずんばあらず而して爾來四十年今開きて之を讀むも猶ほ今月の事を云はるゝものゝ如くなるものあるは吾人の大いに鑑戒せざるべからざる所なるを信じ左に建議の全文を掲ぐ

[illegible]

財界の新舊人(31)

西海生

高野省三君(上)

三井物產支店長

朝鮮に於ける三井の各事業を代表する物產支店長は京城財界の一勢力である、店長の高野省三君は三井王國を背後に背負ひ半島の產業貿易界に活動を續けてゐる。君は物產支店長の職にあると共に朝鮮紙業會社並に南北棉業會社の取締役たり、更に二三の會社の重役たるべしとも目されてゐる。又事實は君の個人經營でないが、色々な關係上君の名義の事業も鑛業や土地や、其の他に二三ならずある、實際君は三面六臂を必要とする程多忙な人である。

▲京城財界の立役者中、君位忙しい人は恐らくあるまい、朝起きると自宅に客が來てゐる、十時前後から本町の官廳や關係方面を歷訪し、正午近く支店に顏を出す、と、大抵訪客の二三は君を待つてゐる、店員は色々な決裁や指揮を受くるため君の室に集まつて行く、それらの訪客や要務の多くは會社若くば君の名義の事業の商機に關するものである、電話が切りに掛る、午後も出掛けて行く、かと思へばいつか歸つてゐる、夜は有名無名の宴會で殆んど千代本や花月の門をくゞらぬ事はあるまい、君の如き多忙な生活を送つてゐれば、その靜思默想の時間は殆んどあるまいかとさへ思はれる、然るに新聞や雜誌はいつの間にかよく讀んでゐて、商事上の論議報道には頗る注意を拂つてゐるらしい、それは君の談片にも現はれてゐる。

▲米澤の人、宇佐美長官と同鄕である、明治五年に生れ、廿八年に東京の高商を卒業、三十三年まで日本鐵道にゐたが、どうした譯か三井に鞍替して今日に至つてゐる其の間大阪支店に大分永くゐた、又南洋ジャワ島スラバヤの出張所主任や、臺南支店長も歷任、大正四年の一月、前支店長淺野長七君が本社の參事に轉じた後を襲つて京城にやつて來た、豫備陸軍步兵中尉從七位勳六等功五級と云ふ鳥渡君の柄に不似合な嚴めしい肩書もある、それは一年志願の士官で征淸の役に出征し、外地に轉戰して功があつたからである。

▲大阪支店の穀肥部で腕を磨いた人だけあつて、內米外米に對する智識と經驗と商才は、朝鮮でも獨步せりとの事である、三井支店の穀肥部の仕事は、各部中最も大きいやうだが、その穀肥は君直接の采配で、支店長代理の手らしく・らさぬとの事である、一體商賣上に就ては思ひ切つた商策をとる方らしく稍大膽に過ぎやせぬかと思はるゝ節もあるとの事だが、その半面には極めて小心翼々たる所を有つてゐる、商賣上に就て細心なるのみならず、各般の對外關係に於ても神經を適度以上に勞する人らしい、自分の言つたりしたりする事の影響を實際以上に重く深く考へねば承知せぬと云ふ性質がある、其結果常人ならば何でもない事も君は色々と案に煩ふやうの嫌きもあるやうだ、然し乍らその性格は一面に於いて言行苟くもせぬと云ふ事になり、物事に大事をとるのだから、思はぬ失策や蹉躓は大いに防げるであらう。

▲訂正 第二十九回『横山直健君』の中末段『圖けた人ではないが』とありしは『圖ぬけた人ではないが』の誤りに付訂正す

[illegible]

(法學博士上杉愼吉氏[illegible])

雜誌抄

◇紅茶の代用山歸來◇

山歸來は俗に土茯苓と申します藥で、根は藥草になり何處の山にでもあるさうで、山から採つて參りましたら日蔭干にして能く乾かし濕らない樣に壺の中に入れて置きます用ひる時には番茶と同樣にお茶焙じで能く焙じますと香しい香がいたしますそれを土瓶なり藥罐なりに入れて熱湯を注ぎ、しばらく煎立てさせますと丁度結構な紅茶の代りになります之に砂糖なりミルクなりを入れますと一層よく[illegible]私は主人が糖尿病で永く[illegible]ますので、紅茶の代りに飲めばよいと知人に勸められて試みに用ゐて見ました所大層よろしく尿も[illegible]結果、[illegible]なくなりましたので今も飲み續けて居ります(婦人之友)

受驗準備

中學世界

準備法

混沌たる本年の受驗界

各校新設學科案內

愈實力の白兵戰

衛生的受驗兵法

豫備校參觀傍聽記

豫備校總まくり

受驗時代回顧

組織的準備

地方の受驗生に急告

受驗生を子に持てる父兄に

學理的勉強法

受驗記

定價參拾五錢 郵税六錢 東京 株式會社 博文館

通俗藥草栽培講義錄

東京麴町內幸町一ノ五 大日本藥用植物研究會

明治九年創刊 **農業雜誌**(月刊 一冊十錢)

最も古く最も安く最も良い

學農社營業案內(種苗農具目錄)御申越次第贈呈 見本は往復ハガキ

東京麻布 學農社

自動車 學生募集 日本自動車學校

速成科 二ヶ月卒業

自動車講義錄

飛行機講義錄

日本自動車學校

三月號 理想的の教育繪雜誌 **幼女畫報**

東京 二葉社

トモダチ 三月號

文學士寺田精一先生監修

善隣商業學校 生徒募集

出願期日 自三月一日至三月廿五日

美文集 男女手紙

內容 戀愛の卷 煩悶の卷 敘景の卷

◇艶麗の美文

特價 手紙刊行會

商業登記 京城地方法院開城支廳

軍馬拂下期日變更公告 龍山臨時軍馬檢疫所

東京三金の靴

ボックス革 ボックス深ゴム

東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝一六九〇 振替東京一七二三〇

百圓以上確實

朝鮮薄荷製造所 支配人 川島爲吉 電話一四六六番

國體訓練

最新刊 發兌元 東京市麴町區平河町五丁目 洛陽堂

山本瀧之助先生著 文部省囑託

◇四六版四百頁總布製 ◇定價壹圓六拾錢 税八錢

新刊と重版好評書

婦人の生涯 / 兒童研究 / 家庭及家庭教育 / 兒童學概論 / 玩具と教育 / 一日一善 / 模範 / 早起

行くべき道 / 婦人の覺醒 / 天界の神秘 / 動物界の挿話 / 修養道歌日訓 / 茶話 / 養生の話 / 宗教と人生

女教員の眞相及其本領 後藤靜香先生著

怒らぬ働け 嘉悅孝子女史著

第七編 女の子の部出づ

精神修養 逸話の泉 東洋大學教授 高島平三郎先生著

◇各編好評◇ ◇悉く重版◇

逸話の泉 第七編(女子の部)

醫療用繃帶材料 製造販賣元

大阪市北區堂島北町十七番地 富士田彌三郎

◇日本要求二問題

日本講和委員はマーシャル、カロリン兩群島の領有及び昨年九月山東に關する對支協約の履行を主張する旨の文書を發表せり但し此要求は聯盟討議の成立を遲延せしむる事無かる可し之れ是等の問題は將來國際聯盟に依り審議さる可ければなり（巴里電報）

◇獨憲法議案附議
大統領選擧十二日執行

コペンハーゲン經由八日伯林來電に曰く獨逸國民會議にて二月十日獨逸憲法に關する議案を議し十一日迄に三讀會を終るべしされば大統領の選擧は十二日行はるべく之れを終りたる後内閣は直に組織せらるべし而して二月十五日獨逸の合法的政府の樹立を見るべく夫より休戰條約延長其他に關する正式協議開始せらるべし（倫敦電報）

◇日支委員論爭打切

駐支米國公使の聲明に據れば講和會議に於ける日支委員の論爭は既に打切りとなり更に英米の提案が日本及び佛國に重大問題として取り扱はれたるも之れさへ目下のところ甚だしき問題に非ざるが如し（巴里電報）

◇蜚語と我が辯明

獨逸のプロパガンダは極東、米國にて再び猛烈となり在巴里支那委員が其態度を改めざれば日本は武力及び財力を以て之れに對す可しと威嚇せりと報じ又日本は法外なる要求を爲せりとの報道もあるが之等は近く華盛頓に設立されたる支那通信社より出でたるものなり之等の流說に對する牧野男珍田子の辯明書は其効果著大なるものあり（巴里電報）

◇ウ氏出發延期
聯盟案出發以前に大體成立

ウイルソン氏の出發は十九日迄延期されたるが出發以前聯盟案は大體成立す可し該案は極て一般的性質を有するものにて各國が各自の政策統治機關に立入るところ無しと信ぜらる（巴里電報）

◇米製艦支出可決

米國元老院は千九百十六年製艦計畫完成に對する經費一億七千九百萬弗支出案を可決せり（華盛頓電報）

◇沙市罷業終結

沙市同盟罷業は流血の慘を見ずして終結せり（シヤトル電報）

◇佛國公債暴落

佛國公債は暴落せるが原因は（一）休戰條約延長に關する困難（二）獨逸宰相エベルトの不遜なる演說（三）佛首相クレマンソー氏の悲觀的談話（四）米講和委員の講和條件に對する軟弱なる態度（五）平和會議を巴里より他に移さんとの噂に依る（巴里電報）

◇四鄭鐵道延長 確定

四鄭鐵道は鄭家屯より洮南に至る百六十哩延長敷設確定し同鐵道顧問中の小栗守三郎氏主任となり雜役夫廿名を使役し二月十五日より實測着手の筈にて經費約二千萬圓は滿鐵より借款する事に決定せり（奉天特電）

◎國庫債券發行

政府は今回臨時事件に關する經費財源に充つる爲め五分利國庫債券五千二百萬圓を左記條件にて發行する事とせり（東京特電）

▲發行價格九十六圓二十五錢▲申込期限二月二十一日より二十四日迄▲利廻六分四厘弱

◎英米市場惡化

歐洲の外電を綜合するに英米兩國とも擧て勞働爭議紛起し各所に勞働者職工の同盟罷業を見つゝあるが此の現象たるや要するに講和以來、事業界不振に陷り市場の惡化せる反映と見るの外なし。即ち米國一般の觀測によれば戰爭は遲くも今後二箇年間繼續す可しとの見込にて各製造工場は戰前の約二倍の

▲設備生産力 を增加し材料等も相當多額の手當をなせるに拘らず突如として講和來となり歐洲方面よりは續々既約品を解除し來り且新規註文は杜絕する事となりたるより事業界は頓に不振に陷るやうになつた、之が爲勞働者の過剩となり茲に勞働時間短縮、勞働爭議を胚胎するに至れるものである、又英國に見るも政府當局は軍需品として手當せる材料のストック增加の爲之が處分に窮し餘儀なく軍需品工場として從來操業せる被服品、食糧品等の製造を繼續し、旁老人婦女子の失業勞働者保護に努めて居る、之が爲民間の事業界は政府が所管工場の製品を何時民間に振り向くるか、何時民間より引上げたる

▲軍需工場を 民間に引渡すか是等の見込立たざる爲事業界の氣勢更に昂らず一般市場も先行を懸念し氣配益惡化して居るやうである、最近來所着電によれば目下英國政府が軍需品として手當せるストックは銑鐵十七萬噸、板鐵二十萬噸、銅三萬五千噸あり尙海外より續々約定品到着しストック增加しつゝありと謂ふ、這は[illegible]地金鐵丈なるも他も推して知つべく政府が今後勞働問題を懸念し軍需品工場を繼續し該ストックを製品として民間に拂下ぐる方針を執らんか市場は勢ひ混亂せざるを得ざるべく人氣の安定せざる故ありと謂ふべきである是れ單に英米兩國而已ならず交戰國擧げて然りとすれば海外各市場の惡化しつゝある所以も窺ひ得る（東京）

◎約手支拂銀行指定問題
＝附銀行營業時限改正案＝

京城商業會議所にては既記の如く十日午後一時より同所役員會を開催し會議所建築委員の選定を爲し役員の外評議員三名を之に擧ぐる事及び約束手形の支拂場所に關し從來銀行を支拂場所と指定せるものゝ外自宅拂とせるものありしが

▲今後は徹底的 に取引銀行を支拂場所と指定する樣獎勵すべく銀行集會所と協力一致すること及び銀行の營業時間に關し四季に適應したる時限に改正せられ度きこと等を協議し直ちに各關係方面へ通牒する所ありたるが從來約手問題に關しては京城商取引の改善上今後は取引銀行を約手の支拂場所とせざるものに對しては銀行に於て一切割引又は有利なる取扱ひを爲さゞることゝすべしとの議論理事者側にありたるも役員側に多少の異論あり韓相龍氏の如きは京城を一歩踏み出せば

▲自宅拂の約手 を廢し銀行を支拂場所とするが如きは殆ど實行困難なる事情あり自宅拂約手の驅逐は時機尙早なりと論じ其他今直ちに自宅拂の約手を排斥せんとせば舊來の商習慣に因り打撃を被る商工業者多數を出すべく却つて不渡り手形等の數を增加せしむべき虞あり而已ならず我が京城就中鮮人側に於ては最近に至り漸く約手を書く程度の商知識と商習慣を生みし者にて未だ直に取引銀行を約手の支拂場所と指定するが如き程度の資力と進步の機運に向ひ居らずと論ずる向きもあり結局

▲約手支拂場所 銀行指定は時機尙早なりとの議勢を占めたるより理事側も此の議に贊し遂に今暫くは現狀を維持し且從來の銀行拂と自宅拂との間に一層嚴重なる區畫を附し銀行拂約手に對する割引料の低下、有利なる取扱ひ條件を一層徹底的に勵行すべく銀行側に交涉することに決定したり即ち會議所にては『此際一層本旨の徹底を期する爲め一般商取引者へ適當の周知方法を講ずると共に組合各銀行に於ても愈に申合せり獎勵條件の實施に付更に一段の努力を希望し市内に居住する商工業者の履行する約束手形は銀行を支拂場所に指定するもの、外

▲割引せざる底 の精神に於て指導し尙拂場所を取引銀行に指定せるもの、せざるものとの間に於ける取扱上の區別は之を嚴重に勵行し尙々相俟つて改善の實を擧げ度き希望なれば組合各銀行に於ても相當之れが誘導援助に努力せられ度き』意味の交涉を銀行集會所委員長並殖銀總裁に交涉する所ありたり而して銀行の營業時間改正の件に關しては『現行營業時間たる四季共通の同一時限は晝夜の長短著しき朝鮮に於いて商取引上の不便を感ず依つて之を二期に分ち各季節に

▲適應する時限 に改むるの必要あり』と爲し左記改正案を議決し關係方面へ要望することゝせり即ち銀行營業時間改正案左の如し

自六月一日至九月末日　自午前八時至午後三時迄
自十月一日至五月末日　自午前九時至午後四時迄

◎徵兵撤廢問題
帝國の主張と英米の態度

國際聯盟に關する巴里の特別委員會及び五大國打合の會議はウイルソン大統領の勢力に依りて各國委員も熱心に審議を繼續し居れるが今日の審議の進捗程度に關しては外電の報ずる所區々にして孰れが眞なるや判斷に苦むのみならず一面に於ては

▲我政府當局 にても之を嚴秘し居るを以て全く五里霧中に在るが如きも探聞する所に依れば組織法に關する審議は全部議了したりと信ずべき理由あり、而して決定したる所の組織法即ち委員制度を執るべき原案は可決せられたるものゝ如く大體に於て五大國より選出し大國選出の委員數の何分の一かを小國より選出せしむるものに在るが如し其外之が中心機關として常置事務局及び常置會議地の設定等も大體原案の如く決定を見たる上は

▲當然制裁法 の審議に入るの順序にして目下此制裁法の立場の異る丈け議論も非常に沸騰し居るもの、如く其經濟的及び待遇的上の制裁に關しては左したる異論を見ざるもの、如きも一切の國際紛爭を強制仲裁々判に附することゝ及び武力制裁を加ふることの二條には最も異論あるもの、如く此點に關しては外電に依れば若し此條項除去せられたりとも傳ふるも信ずべき筋には未だ斯る情報到達し居らざれば後報を俟つの要あり更にウイルソン氏提示案中の聯盟の重大事項たる徵兵制度撤廢問題も上記の問題以上に議論ありて佛伊日の三國は明かに

▲之れに反對 を表示し居るは事實なり、而して我全權委員の主張する所は日本の國情は徵兵制度の撤廢を許さざるを以て英米兩國が強ひて之を敢行せんとせば日本は此條項に限り除外例として取扱はれたしと云ふに在るものゝ如し、左れど特別委員會及び五大國打合會に於ける討議の性質は五大國中一國にても強力反對する條項あり且つ絕對に一致點を見出し難き條項ある時は該條項を削除するか或は除外例を許すかに落着するものなれば此條項に對する帝國政府の態度は斷じて讓步せざるもの、如ければ

▲勢ひ英米側 に於て讓步し該條項を削除するか或は帝國を始め反對國の除外例を認むるの外なきものなれど多分英米兩國は讓步して該條項は削除さるべき形勢に在るもの、如く重大諸問題は目下の處に於ては未決の儘（今日迄到達せる情報に依る）に在るがウイルソン大統領及びロイドジョージ首相が何日を出でずして歸國すべしとのことなれば兩氏が歸國以前には解決を見るべく此聯盟案の解決と略同時に對獨豫備講和會議の骨子となるべき賠償、戰爭責任、領土問題等も決定すべければ具體的對獨講和豫備會議に提示すべき條件の練議は多分本月下旬となるべし（十一日東京）

人種差別撤廢問題（一）
▼先づ之を行へ
海軍中將 上泉德彌氏談

人種的差別の撤廢は獨り日本人のみに關する問題でなく實に世界の人類に關する大問題である、そこで若し予等が人種平等を口にするを以て是れを單に日本人が

▲自己の權利 を欲せんが爲めに是れを主張すると見るならばそれは大なる誤解である天は公明正大である決して差別すべきものではない若し皮膚の色に依つて待遇を異にするものがあつたならそれは大いに天の意に反するものである約そ二千有餘年の昔よりして或は國際仲裁々判だとか或は萬國平和會議だとか種々なる計畫は樹てられて居たが夫等は悉く實際に於て失敗に歸したのである今や四年有半に亘る慘憺たる世界の大戰亂も終りを告げ現に

▲講和會議中 であるが米國大統領ウイルソン氏は恰も世界の大統領たるかの如き觀を示して正義人道を高唱し世界永遠の平和の爲に努力されてゐるのは大いに感謝に堪へぬ次第である然し前述の如く以前に於ても計畫された有ゆる平和維持の事業は水泡に歸してゐる夫にも係らずウイルソン氏は尙ほ國際聯盟に據つて世界永遠の平和を計らんとしてゐるのであるが予は此の計畫が頗る難事だと思ふのである然し至難事だからとて決して反對するものではない大に此事に對して成効を祈り且つ何等か貢獻したいと云ふ考へを有して居る予は元來一の確信を有してゐる即ち世界に於て

▲絕對の平和 所謂永遠の平和を期せんとせば我が建國の宗祖天照皇太神の如き日月の心を以て全世界の人類を慈愛し統一しなければならない若し此唯一の識者が統一しない限りは世の爭ひといふものは決して絕ゆるものではない然し是れを欲しても其實現は甚だ遠い〳〵將來に屬し最後に至つたなら此眞理を理解する時が來るかも知れない、今や漸を追うて世界の進化は其道程に向ひつゝあるかの如くであるが四海兄弟主義を基礎として世界

▲永遠の平和 を計らんとするのは甚だ難事である見よ血肉を分けた兄弟でさへ己の立場及び利害の爲めには身命を賭して迄も爭ふではないか是れ等の例は決して尠くはあるまい茲に於て以て世界の人類を慈愛し統一すべき主權者が爭ひを公平に裁判し黑白を明かにしない以上は決して世界永遠の平和は保たれないのである若し斯かる人が此の世の中を支配して行くとすれば世の人々は凡べて其

▲永遠の幸福 を享受する事が出來るであらうウイルソン氏及びクレマンソー氏が平和の爲めに努力せられつゝあるのは雲の上より天照皇大神も感謝されてゐるであらうがウイルソン氏と雖も神でない以上は或ひは缺點もあるかもしれない今や國際聯盟を高唱しながら人種的差別を撤廢しないのは決して故意の業ではあるまいと思ふ然し眞に世界永遠の平和を期せらるゝウイルソン氏ならば先づ先決問題として人種的差別を撤廢しなければならない今我が帝國々民が斯の如く決議して巴里に送致したならば講和議長及びウイルソン氏等は其疎漏なりしを謝すると共に此の先決問題の解決に努めらるべきは火を見るよりも明らかな事であると思ふ（人種的差別撤廢大會席上にて）

◎京城金融組合定欵案成立

京城府に於ける一般市民の便益を圖り金融機關を設立せんが爲め先般來金融組合設立の計畫を立て研究中なりしが今回愈其定欵案出來したれば之を各方面

▲有志に送附 して各々意見を徵する運びとなれり今右定欵案に就いて其内容を瞥見するに組合の目的とする所は組合員の金融を緩和し經濟の發達を企圖するを以て主眼とし此目的を達成する手段方法としては組合員に對し或は必要の資金を貸付け或は手形の割引を爲し或は又組合員の爲め預り金を爲す等の外産業上必要なる材料を組合員に貸付け若くは共同購入を爲し又は組合員の委託に依り生産物を倉庫に保管して倉庫證券を發行する等凡そ農工商を通じて各種の事業を經營するものなり而して此外之れが附帶事業としては組合員に非ざる者の爲にも預かり金を爲し又組合員に非ざるも組合に加入するの豫約を爲したる者及び組合員の家族其他營利を目的とせざる法人若くは團體の預かり金を取扱ひ又は地方金融の調節を圖り朝鮮總督府の命令ありたる業務を經營するが其範圍は極めて廣汎なるものあり尙之れが出資及び積立金に關する件、組合の經理及び監督に關する件、剩餘金及び缺損補塡に關する件並に加入及び脫退に關する件其他は夫々

▲金融組合令 に準據して精細に規定せられ居れり愈組合成立の曉は京城市民の福利と便益を增し多大なるものあらんべし

◎結局米山氏乎
朝鮮電氣興業常務重役

近く平壤に新設すべき資本金一千萬圓の朝鮮電氣興業會社には東拓より一名の常務重役を出すべしとの說あり候補者として同社の創立に關係深き庶務課長米山久彌、土木課長關屋忠正、平壤出張所長吉植庄三三氏擧げられ居れるが關屋氏は技術上の關係のみなると又東拓土木事業の將來より見て會社を離れ難き事情あり又吉植氏には少しく重任の嫌ひあり結局米山氏の入社を見るべしとの說あり尙ほ川上理事は多分留役たらんと

◎大阪財界便り
▲運賃激落步調

運賃の激落著しく可し即ち郵船にて近歐洲行臨時船運賃を雜貨二百志、雜穀二百二十志に引下たるが商船にては二月船より更に雜貨百二十志乃至三十五志に引下げ青筒阿波諸汽船も亦百二十志に引下げて戰貨を漁り阿波の如きは三月積の戰貨に對しては百志にて引合つて居る斯の如く歐洲航路の運賃は漸々として底止する處を知らざるが某消息通の觀測によれば三月中旬に至らば七十五志迄低落すべしと稱されてゐる即ち倫敦運賃は戰前五十志最高千志を唱へたるものなるが來る三月中旬に至りては戰前より一割高に止り最高値よりは約十四分の一に低落する豫定である北米航路も同樣にて月中北米航路に從事する內外船舶は約三十隻の多きに達し戰時激減の折柄とて社外船は五弗乃至六弗にし集貨に努めつゝあるも尙且戰貨の不足を感じて居る而して社船側の臨時船に至つては雜貨十五弗と社外船と同率迄引下ぐるを以て社外船と多大の値開きあるを以てに非ずんば容易に戰貨を得られざるやうである斯く外國船の復活は戰前の激減による競爭と相俟つて海上運賃は漸く戰前相場に接近せんとしつゝある

▲木造船主困憊 某社調査によれば戰爭以來建造された木造船は約三十五萬噸に達し船價は平均二百三十圓と推定されて居るが現在の運賃より打算すれば噸五十圓で漸く引合ふ程度であるから若し買船希望者があるとしても五十圓以上の船價を支拂ふものはないのは當然である、即ち五十圓で賣船すると噸當り百八十圓の損失を招き三十五萬噸に對する損失は六千三百萬圓の巨額に達するのである、而も船主は何れも思惑で建造し銀行から一割五分以上の高利で金を借て居るのであるから全國の木造船主が六千三百萬圓の損失を分擔せんか、木造船主は將來倒れざるを得ざる可く是が救濟は恐慌緩和策としても刻下の急務である

▲日銀貸出激減 大阪日銀支店の貸出高は本月に入ると共に著減し先月來四千萬圓以上に達せるもの七日に繰越たる分は二百萬圓臺の少額となつた是は舊正節季決濟用として地方へ貸出された資金が續々回收された結果であつて之が爲金融市場は益緩調を辿り市中金利は前日より更に五毛方緩みコール翌日拂ひ一錢三厘五毛を唱へ先月末より約八厘方激落してゐる（大阪）

◎京畿地方費追加並更定豫算

大正七年度京畿道地方費歲入出追加並に更定豫算左の如し

▲歲入 臨時部、第二款國庫補助追加金二萬六千八百五十五圓第二項教育補助金一萬九千四百六十二圓第五項臨時手當補助追加金七千三百九十三圓歲入臨時部合計二十六萬一千九百七十六圓歲入總計九十四萬四千百三十二圓

▲歲出 經常部、第九款豫備費更定減金三十三[illegible]圓歲出經常部合計五十三萬一千百六十九圓臨時部第五款補助獎勵費更定增額金二萬一千六百八十一圓第七款臨時手當更定增金八千四百七十四圓歲出臨時部合計金四十一萬二千六百六十三圓歲出總計九十四萬四千一百三十二圓

◎輕鐵車輛增設

朝鮮輕鐵會社に於ては曩に浦項[illegible]之線路の開通を見たるが現在の車輛にては圓滑なる運轉を爲すこと不可能に付き五噸積用無蓋貨車二十輛を增加することゝなり其設認可を總督府に出願中の處二月七日附認可の指令ありたり

◎淺見製材認可

新義州龍川町淺見淺吉氏外六名より申請中なりし木材の賣買鐵道用枕木、支柱木漆器製作其他各種の製材を目的とする淺見製材合資會社設立の件は二月十日附許可せられたるが同社は資本金三十萬圓にて本店を新義州に置くと

◎支那語科生懇親宴

來る三月卒業の龍山鐵道學校夜學支那語普通科生徒は、十一日支那料理店雅敍園に於て懇親の宴を開きたるが[illegible]校長松岡支那語講師も出席せり

人事消息

▲中山司氏（朝鮮銀行東京支店員）殖産銀行司事として殖銀に入る事に內定近く來鮮すべし
▲大谷正之助氏（元山稅關長代理）十三日夜入城浦尾へ
▲菊池謙讓氏 同夜入城

烏瞰錄

日本も五大強國の仲間入をすると急に妙に世界的になつて來たのは面白い▲勞働爭議、普通選擧は好いとして人間の紛失は餘りお目出度くない▲何でも昨年の十二月の初めに東京から佐世保に赴任する一海軍機關大尉が途中名古屋との間に下車した事は事實らしいが其の後は未だに行方不明となつて居る▲人間が煙の樣に消ねては堪らぬまさかゴム風船の樣にパチンと破れてスーッとすぼもつた譯でもあるまい▲若し其う云ふ事が出來得るとすれば露國過激派の連中がパチン〳〵と破れて仕舞つたら結構であるが千萬だのに其うも參らぬテ▲普選擧が珍らしい樣に大騷ぎをして居るのは未だお若い▲當然來るべき事が當然來たのである日本の普選擧は何でも山縣公が伊藤公の內閣を受け繼いだ時伊藤公の志を繼いで議會へ政府から普通選擧案を提出した事があつた▲處が時の議會は否決して仕舞つた樣に記憶して居る之れで見ると日本の普通選擧も今度が到來した譯である▲衆議院で一番永く續いて代議士をやつて居る先生方を調べて見ると鳥渡十年以上の前議員が七十三人ある▲其中で一番古いのが二十年以上で十六人而して其の中の最古參が二十七年三箇月で島田、尾崎、犬養、河野、箕浦の諸君と元田君の二十七年一箇月武富君の二十五年四箇月井上君の二十五年一箇月大津君の二十二年八箇月澤、大岡、關、加藤、村野、恒松、柴の諸君が廿二年一箇月▲十五年以上は十一人で原首相も野田遞相も其中に居る十年以上になると四十六人と大分頭數が多い▲二十八代が鳥渡一と昔を稱へると大分今昔の感があるだらう忌憚ない告白を聞いて見たいものだ

◎公債發行協議

政府は近く公債を發行する計畫の[illegible]銀行の庫中に資金の蓄積漸く多く[illegible]を加へんとしつゝあり一方商工業の[illegible]の需要を見ることなかるべく此等[illegible]以て今後暫くの間は此方面に多く[illegible]

◎高校入學試驗

[illegible]は四月下旬[illegible]全國高等學校長會議[illegible]

仁川期米

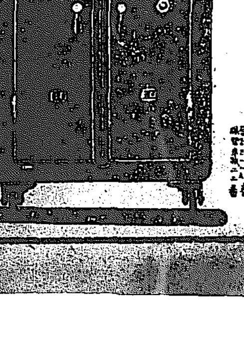
[illegible]

仁川米豆取引所

十三日の四月限[illegible]

財團法人 電機學校生徒募集
◆（晝間）豫科一期二期（夜間）豫科一期二期本科一期 ◆（夜間）本科一期選科（晝間）選科高等科電氣化學科
■入學申込三月末限 ■規則書申込次第送呈
■校外生（特殊の通信教授）■講習生（普通の通信教授）隨時入學許す
■東京市神田區錦町三丁目 ■電話神田三〇〇·三一〇·三一二

東京 竹内ベント金庫 熊平支店
外ノ觀 ノ堅 ノ美 生命 コレ也 實質本品
目錄進呈



果樹 苗木植物 發賣 養生販賣 兵庫縣川邊郡川西村 宮川樹苗園
●目錄申越次第進呈●多數は特別割引す御照會あれ

▼小資金にて現株を買得る便法▲
▣平和と株式▣ 大亂媾和の警報より株界は高下俱に深甚を極め新春以來の低落は今や諸株玉石混淆の安値にあるも近く局面轉換の機運に向ふべし
▣株式の撰擇▣ 此の秋に當り戰後經營の萬全を期する大會社株式を撰擇し將に來らんとする平和後の資金相場に對する資金活用の進路を開拓せられよ
▼弊店の提供する放資便法を利用せば御買取り現株に對し主力株は八掛其他は時價六掛乃至七掛を以て金融部より低利貸出し放資株の維持の安全を計り各位の御便宜に供せん
▼弊店金融部を利用せば十株千圓の株券も三百圓の小資金にて現株を買得らる
▼詳細は御照會次第即時說明書送呈
東京市日本橋區小網町三丁目 公債株式現物問屋 合名會社 武藏屋株式店
電話浪花（四）五四五六番 四八六六番 電信略號（〇タ）又ハ（ムシ） 振替口座東京四二五五七番

第七十新債券（二千圓くじ一本十圓）賣出
一通十四圓十錢送料一口十錢著金次第御送券致升
地方在住勸誘員募集
希望者は履歷書及身分證明書並に郵券五錢封入御照會を乞ふ
大藏大臣免許 濱田債券株式會社
東京永代橋通 電話京橋三三〇〇番 振替東京二〇三〇四番

正鋼打 日本一 大工道具
小林萬錄本店 京城南大門通三丁目 電話一八四番 振替一七一八〇 地方注文ハ引換郵送

保險金受領廣告
一金五百圓也
右者豫而日清生命保險株式會社と生命保險契約致居候處今般死亡に付頭書の保險金額正に受領仕候茲に同社の懇切確實と生命保險の人生に最必要なる事を謹告候也
大正八年二月
被保險者 藥師寺とみ
江原道江陵 藥師寺威

京城旭町一丁目（電話六九一番） 小林醫院
內科 小兒科 入院隨意
院長 醫學士 小林千壽
副院長 東北醫學士 戸川武
永登浦分院 分院長 醫師 久保廣次

…る筈なり…向は不明なるも既に…非決濟資金は漸を逐うて回收され…警戒を嚴にせる傾きあり又株式界の狀勢は依然安定を缺けるを…て今回の兆候も條件如何に依りては良好なる成績を擧げ得べしと觀…

○山縣老公の容體
注射後は安眠 入澤醫學博士談

聖上陛下の思召を奉戴し十二日午後山縣老公を見舞へる入澤醫學博士の談によれば山縣公の容體は體溫下降したるも脈搏呼吸依然不整にて心臟稍衰弱せしかば十二日午後八時附き添ひの鄉田二等軍醫は平井赤十字病院長と協議の上カンフル注射を爲したるに幸ひにして奏効し同十時安眠せり愛嬢松越男夫人及び入江夫人は希望に依り少時面會を許されたるも談話を禁ぜられ唯だ枕頭に近寄り目禮したるのみにて一室を隔てたる日本間に引取りたり公の病氣は左肺尖加答兒を併發し居り一兩日の經過を見ざれば何とも明言し難し(東京特電)

▽聖恩に深く感泣 病症經過委細奏上

山縣公の容體は十三日午前六時體溫三十七度五分脈搏八十二呼吸二十六なり同午前六時半望月小太郎氏古希庵に公を見舞歸京せるが『もう大丈夫廿分ならば恢復に向ふも容易なり』と語り尚同七時三十五分副官米村大尉は公の病症經過委細奏上の爲め葉山御用邸に伺候せり因に公は　聖上陛下の御軫念あらせらるゝを深く恐懼し又各宮殿下よりの御見舞に對し深く感泣し御禮の言上方を本邸に電報せり(東京特電)

▽最う心配は無い 入江樞密院秘書官の談

十三日午後九時の容體は體溫は三十七度五分、脈搏八十八、呼吸二十四にて牛乳二百五十瓦、麵麭少量を攝れり入江樞密院秘書官曰く『公の病室は洋館にて寢臺に臥して居らるゝが十二日夜は安眠された唯だ時々咳が出て目を覺されたが安靜な方であつた十一日の午後に急變があつたので愕いたが十二日朝から熱も下つた平井赤十字病院長は脈搏が順調で無いから心配したがもう大丈夫だと言はれたから最早心配無いと思つて居る』(東京特電)

▽危險全く去る

山縣公は其後の經過益々良好にて今や危險全く去れり(東京特電)

○蕃地威嚇偵察の爲に 臺灣警察航空班
新設されん=十八萬圓の豫算 操縱者は全島の警察官中より募集

昨年夏陸軍飛行班が飛行試驗の際蕃界を中斷して蕃社に爆彈を投下して十分威嚇の効を奏し獰猛なる蕃民をして歸順を哀願せしめたる實例に徵し多年極めて困難とせられたる臺灣蕃界の偵察威嚇並に飛行機を利用するの最も有利なるを認めたる平地に於ける土匪並に近海に時々出沒せる海賊の追擊、偵察等に利用したらんには効果の極めて大なるものあるべしとの意見にて總督府警察本署にては警務所屬航空班の新設を計畫し十八萬三千四百八十圓の豫算を大正八年度の警察費中に計上し提出したるが豫算の通過と共に阿猴臺東の兩廳に飛行場を新設しなほ花蓮港、新竹及び臺中等に臨時着陸場を設置し先づ主として南部高山蕃の威嚇偵察等に使用する計畫なるもの、如く飛行家の採用豫算は通過の上ならでは決定せざるも內地より

優秀なる 技術を有する飛行家數名を採用して敎習をなすと一面全島の警察官中より志願者を募り候補者を選定し陸軍航空隊の

○惡感冒胎兒を襲ふ
早產流產が非常に多い

朝鮮では年々死產數が增加して京城市內丈でも內鮮人合せて大正六年が三百五十五、同七年が三百六十七、卽ち昨年は前年に比して十二人の增加を示して居る殊に昨年末から本年にかけては例の世界感冒が原因して死產早產が頗る多い右に就き酒井產婦人科病院長は斯う語つて居る

△早期中絕(流產及び早產)は常產に比して何の位の割かと云ふと大抵一と六の割合卽ち六回の正產に對し一回の早期中絕があるが僅か姙孕後一週間目とか二週間目とか殆んど普通の月經同然に思うて過ごしてゐる流產は中々多い一體流產と云ふのは姙娠してから姙娠七箇月までの內に分娩して未だ其兒は育つことの出來ぬもので又早產と云ふのは姙娠八箇月後から同十箇月卽ち臨月迄の內に分娩して適當の看護をすれば育つことの出來るものである、流產や早產は

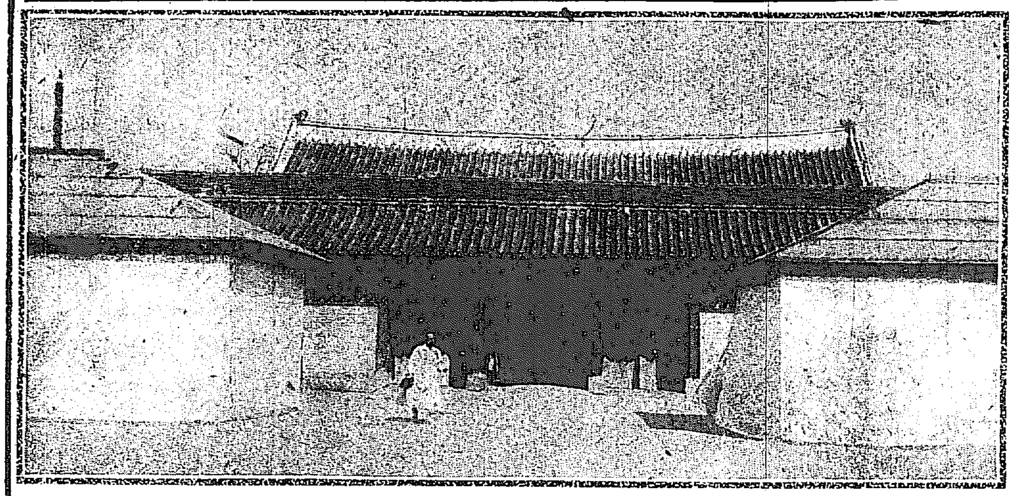
△隨分多 い者でどう云ふ譯で起るものであるかと云ふと之れは共に同じ原因に依るもので先づ胎兒が子宮內で死んだ場合と胎兒は健在でも子宮が收縮したり又は子宮內出血を起して娩出を催す場合に起るのであるそして是等は(一)卵の異常(二)母體の病氣(三)子宮病(四)精神感動(五)外力(六)種々の藥物服用等によつて起るので右の內梅毒は實に胎兒死因の七八パーセント以上にも達し等閑に附し難き原因となるのである、猶ほ慣習性流產及び早產と云ふのがあつて間々同一人にして再三流產早產を起す事がある之は主として

△梅毒に因 し子宮內膜炎、卵には子宮後屈、頸管裂、子宮筋腫等に依るものであるが胎兒が死んだ場合には母體には如何なる變化が起るかと云ふと姙娠初期では下腹が冷ゆる感じがして時々嘔氣を催し又は寒氣がして腹內からは血或は肉片の樣な下り物がして臭氣を帶るのである其他子宮が大きくなる事や乳房が膨大すると云ふやうなことが止んで來る又五六ヶ月後を經て胎兒が死んだ時には次の樣な容體が現はれる(一)これまで動いて居た兒が動かなくなる(二)胎兒が死ぬと乳房やお腹が

△次第に小 さくなつて來る(三)胎兒の位置は丁度水の入つた袋の內に石でも入れた樣に姙婦の動くにつれて右へでも左へでも片寄る(四)其他お腹に嫌な冷たい感じがしたり姙婦は寒氣や戰慄を起すことがある(五)發熱したり食が進まなくなり口渴を起し此は母體に如何なる變化を起すかと云ふに大抵は五六日後流產又は早產を自然に來すものであるが時には肉質や水分が腐敗した爲め母體は烈しい熱を起し終には死亡する事もある流產はどう云ふ症狀かと云ふと先づ姙娠後僅一箇月位の時であれば多くは只

△痛みを伴 うた月經であつた位に思うてしまふ事がある普通の月經よりは腰の張る樣な痛みも強く且つ血の量も多く時には血の塊りを混ずる事がある前述の通り流產早產の原因は多々であるから從つて攝生法も多樣であるが一般には姙娠後臨產迄は可成胃腸を害せぬやう刺戟性食物を避け運動も無理ならぬ範圍に止め汽車、汽船、電車などの旅行過度の洗濯、長時の坐業身體殊に下腹の冷却は禁止しなくてはならぬ又精神感動に對する刺戟を避けることも必要である

□葡萄酒下賜 聖上陛下より十二日山縣公へ病氣御見舞として葡萄酒一打御下賜相成たり



德壽宮外の哭班

留學生物語 ―4―
朝鮮で充分
模範女學生の李德耀 千代田高等女學校 某敎諭の談 女學校程度なら留學するに及ばない

朝鮮留學生として本校に入學したのは去年四月に入學した李德耀一人です入學當時は以前より熱心に勉強した結果でせうが內地語も可成り出來てゐましたが少し複雜な言葉になると理解するのが甚だ困難らしく見ゑたので他の生徒と同等に進む事が出來るかといふ事を非常に危んでゐたのです今日では何をさせても中等以上の成績を擧げてゐます今少しく勉強したなら或は

◇優等生 の部に連なる事が出來はしないかと思はれます元來の目的は女子醫學專門學校に入學したいのらしく英語に大層熱心で英語の先生のお宅から通つてる位です大層從順で友達ともよく打解け親しんでゐます此間生徒一同日光の禪寺に遠足した時に一人の生徒が俄に病氣して頻りに苦しんでゐると李德耀は率て醫學の心得もあるので脈を診るやら終日側を離れず看護に餘念無かつたのには皆感心したことでムいました

◇寄宿に ゐた時は朝は五時に床を離れ自室の掃除を濟まして食事を終へ登校して八時より午後の二時乃至三時迄卽ち五時間乃至六時間の授業を受け歸宅後も定められたる時間內は熱心に勉強し夜の九時一同と共に寢に就いてゐましたこれなどは模範的な學生ですが中に實に意外な留學生を見る事があります去年九月に朝鮮から本校三年に編入した生徒がありましたが多少內地語の心得はあつたらしいのですがどうしても他生と一所に授業を受ける丈けの

◇素養な く遂に自ら退校するの已むないことになりましたこれ位のことなら朝鮮でも女學校程度なら完備した學校もあるのですからわざ／＼內地へ來るには及ばぬことです(東京支局)

○近衛師團の新兵中から……
獨逸人を發見す 父は獨逸の騎兵少佐 =處分方法は未だ決せず

昨年十二月近衛師團に入營したる新兵の中に獨逸種のある事此程發覺し其筋の大問題となりつゝあり其兵は横濱市新根岸字竹の丸の者にして名稱

▲山口榮と あるも其の實ジヨセフ、コホと云ふ者にて近衛第二聯隊第二中隊に入營せる者なり而して彼の實父は獨逸軍人にて目下騎兵少佐たり三十年前日本に來り横濱滯在中山口ハナなる日本人との間に儲けたる者なり師團にては敵國軍人の

▲私生兒と 分明したる以來嚴重なる監視の法を取りつゝあるが而も是が處分方法に付きては未だ決定を見るに至らず部內にては少からず狼狽しつゝあるが如し

▽前例のない 危險…… 戸澤副官の談

第一聯隊の戸澤副官は語る『敵國人の混血兒を入營せしめたのは例がない、是を何うすべきかに就ては目下考慮中であるが甲府聯隊司令部より廻して來たものを他の師團に轉ぜしむる事は絶對に出來ない又當人が達者な以上は疾病除隊を爲さしむる事も出來ぬので實に持餘してゐる、今の處彼が除隊さるゝまで特別敎育を施す方針であるが他面麹町憲兵分隊と聯絡をとり彼の行動を嚴しく監視し外部からの手紙面會人等にまで眼を光らしてゐる、新兵は此七月から皇城御近衛の任に當らしむるやうになつてゐるが彼に對しては特別の取扱をせねばなるまい』

▽問題の…… 混血兒 ◇淋しく語る

問題の混血兒山口榮を近衛聯隊に訪ふ、野外演習を終りて面會所に來れる彼は『私が此處にゐる事を何うして知つたのです』と變つた眼を輝かして稍冗舌の體『全く私の父は獨逸人です

◇英國に 籍を移して其國騎兵少佐に進み今は漢堡附近のブラウン、スワイキと云ふ所にゐますが戰爭以來手紙の往復を差止められてゐます、私が生れると間もなく歸國しましたから何んな顏だか少しも知りません、私は

◇横濱市 山下八十五番の佛關西學校に學び中途退校して山下二百番アイザツクス商會の外國通信事務に從事してゐましたが入營後の軍隊生活で非常に健康を害し心臟病に罹つてゐるやうです昨日も母が面會に來て色々心配し

◇軍醫の 診察を受けましたが軍醫は『何處も惡くない』と云つて藥を與れません斯樣な具合では何時倒れる事か……心細いです、隊に入つてからいろ／＼感じた事もありますが今は何も申しますまい』と淋しく笑つて餘り多くを語らなかつた(東京特信)

○我植物を…… 海外へ
戰後の產業界を革新して欲しい

十一日臺灣視察を終り入城したる某農學者は語る『自分は專ら園藝植物の繁殖を行ひ內地は勿論進んでは海外にも供給し度いと考へて居る今や平和克復の爲め久しく杜絕して居た內地の園藝作物の需要は俄に增加を示したのみならず

□佛國より の大註文にも接しつゝある次第であるから園藝事業の前途頗る多忙と云はなければならぬ佛國では戰後の荒蕪に歸した山野の恢復策として植樹を奬勵しやうと云ふので主として樹木の種子を註文して來た譯である卽ち落葉松扁柏其の他針葉樹種が多かつたのを見ても明かである其他園藝植物以外に色々日本として供給す可きものがあらうと思ふが

□戰後諸般 の準備に對する調査機關の無いのは非常な不便である英國では調査局が設けられ輸出品の見本の如き豐富に聚集し居て懇切丁寧に商人を指導して居る又糖業の關係と云へば砂糖の需給に對して論文を公募して居る其の處置は敬服に價するのである本島としても戰後の準備に就いては醫藥品を

□革新する 勢ひで種々の施設があつて欲しいと思ふ』

◎明唐の書畫

在天津の平野洋行主は今回內地へ歸國の途次京城に來り朝鮮ホテルに投宿中の所京城に於ける書畫骨董愛好者の希望により同氏持參の行李を開き十四十五十六日の三日間に亘り巴城館樓上にて唐時代の書畫骨董類を陳列し一般愛好者の觀覽に供し希望に依りては讓渡に應ずる由なるが右の中明代の物として顏見龍筆の大幅、赤衛の花瓶、染附の花瓶、堆朱の卓、堆朱の机等あり又唐代の物としては佛像、天龍の青磁水盤、壺、鍍金の塔等あり其他好者の垂涎に値する百餘點の珍品ありと云ふ

■骨董展覽會
來る十四、十五、十六、三日間 於巴城館
書畫、古器物百數點
會主 天津 平野洋行

○安達以西不通 東鐵貨車不足の爲め

東清鐵道にてはザバイカル鐵道に貨車を強要せられ貨車不足の結果安達以西に送る貨物の運轉を中止したりザバイカル鐵道は昨年春季まで日々唯一箇列車の發着をなすに足る事ありしのみなるに夏季以來外國軍の出動ありてより軍用及び軍需品輸送の必要に迫られ此は東鐵貨車を強要せるなりと尚ほ安達を基點とせし理由は同地は大豆の大市場なるが爲め強ひて同地までは貨車繰りをなす者の如し(哈爾賓)

○東淸線の開通

東淸鐵道沿線米砂子にて十二日午後二時より列車十餘車脫線の爲め運轉休止せしが十三日より開通せり(長春特電)

○鐵道病院の看護婦募集

龍山鐵道病院にては第九回看護婦募集をなす由にて希望者は三月二十日迄に病院に申出づべしと因に今日迄同院より出したる看護婦卒業生は總數四十六名現在勤務中の者十一名、內地婦人は二名生徒修業中の者[illegible]又同院は解氷と同時に再募集に着手する由

拜啓時下酷寒之候益御清榮に被爲渡奉慶賀候陳者今般左記會社を設立致し合資會社秋山小林商店の業務一切を繼承仕り營業開始致候に就ては今後一層の御愛顧を賜り度奉懇願候 敬具

大正八年一月

東洋電業株式會社
東京市京橋區三十間堀壹丁目三番地 電話京橋特長一四七三番 長四八七七番
出張所 大阪市東區今橋五ノ三 電話長本局二五九四番 臺灣臺北撫臺街二ノ八 電話九五一番

資本金 五拾萬圓

營業種目
一電氣事業ニ關スル調査測量設計監督及工事請負
一電力電燈ノ內外線及屋內裝置工事請負
一電話電鈴避雷針其他電氣ニ關スル一切ノ工事請負
一電氣ニ關スル材料器具機械ノ製作販賣
一コンヂツトチユーブ及附屬品鐵手金物ノ製作販賣

取締役社長 木下新三郎
專務取締役 小林勝三郎
取締役 林鈴彦
取締役 木村久太郎
取締役 中村豐次郎
取締役 子爵 藤田[illegible]城
監査役 横澤次郎
監査役 三島彌吉
監査役 越山均之助
相談役 秋山義一

拜啓時下酷寒之候益御清榮奉慶賀候陳者弊社儀永年格別の御引立を蒙り以御蔭業務日に增し盛大に赴き候段厚く御禮申上候然る處時勢の進運と共に業務擴張の必要を生じ今般從來の業務一切を東洋電業株式會社に讓渡し小林勝三郎專務取締役として經營の衝に相當り一層勉勵御高需に應じ可申候間新會社に對し倍舊の御引立を賜り度奉願上候右御禮旁御挨拶申上度如斯御座候 敬具
合資會社 秋山小林商店 代表社員 秋山義一 社員 小林勝三郎

カゼにはノド
ノドには
森永ミルクキヤラメル
煙草代用
森永製菓株式會社

ワシントン
正十四金々ペン付 ワシントン萬年筆 本品特色
ワシントン萬年筆は正十四金ペン付にて廻轉式なればインキを吸入するにスポイトを要せずインキの出具合頗る自由なり而して責任保證付なるを以て極く堅牢に製作なしあれば亂暴に使用するとも破損の心配なく尚委しき說明書は萬年筆と同時送呈す

萬年筆定價表

號	種類	定價
二號	廻轉式婦人及學生用	貳圓八十錢
五號	同 實用向	貳圓七十錢
六號	同 銀飾	參圓
八號	同 無飾	四圓二十錢
九號	同 金飾	五圓三十錢
十號	同 二重先	五圓六十錢
十一號	コンクリン式	四圓
十二號	操出式安全裝置(無飾)	五圓
十三號	同(金飾)	六圓二十錢

送料 朝鮮內地無料 外國二十錢 代金引換料 代金引替料三十錢
薄利多賣主義
ワシントン萬年筆朝鮮代理店
京城南大門通一丁目 宮川大學堂 電話一九五九 振替京城一壹二一九番
御望により寫眞入定價表御送附可申上候也

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四一番
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

皮徽科 肛門科
京城明治町二丁目(元曙町)電話一一七三番
皮徽病 徽毒 痔瘻 脫肛 痔疾
入院隨時 診察夜九時マデ
院長病氣上京の處一月下旬歸院
佐藤病院

青星印 カーバイド 新荷到着
破格値段を以て販賣可仕候間精々御用命願上候
京城南大門通五丁目八番地
酒木村商會
電話長一三六四番

母と子（百八）

北島春石作　森田久畫

鏡の影（三）

その鏡面に映つたわが面影から逃れるやうに志保子が冷やかな廊下を踏んで、奧まつた隱居所へ立寄ると、良夫の昇一郎はさも愉快らしく、老母の幹尾と朝平を相手に話込んでみた。

『貴郎……お歸りあそばせ。』と、まづ障子際に兩手を支へ『あのお歸りを存じませずに、ついお出迎へもおろそかに失禮いたしました。』

『何有に。』と、昇一郎は振返つて『お前は氣分がよくないやうに聞いたが、別に大した事もないかね。』

『はい、あの。』と、正面から見られるのを避け氣味、志保子は横を向いて答へた『先程はちよつと頭痛がいたしましたが、もう良ろしくなりましたから……』

『それなら別條もないが……未だ顏色が惡いから氣をつけんぢや可かんよ。』と物やさしく言つて『丁度、お父さんもお在でなさるから此方へ入つたがよからう。』

『……はい。』

『さあ、志保子さんや。』と、幹尾はいつに變らぬ慈愛をこめた眼で嫁を見迎へる『そこに居ては冷るゆゑ、早くわたしの傍へお出でなさい。ねえ、別に火はきらないから。』

『では、お母さんのお傍へ失禮させていただきませう。』

『さあ、さあ、遠慮などはしないでね。』

『貴方も御免あそばせ。』と、志保子は姑の身ぢかく膝行寄つた。

その老母も新妻との仲睦まじさを、さも心地好けに打眺めて、

『ねえ、お父さん。』と、昇一郎は朝平に話しかけた『恁うして一家が打寄つて樂く語り合ふといふことは、非常に愉快なものですなあ。』

『左樣で……實際手前も幸福に感じます。』と、見ぬ透いたお世辭を使つた後『しますと、いよ／＼その兩三日中に御出發なさる御豫定で。』

『さうです。』と、輕く受けて『今までにも何回となく往復して居るので、朝鮮へ行くのは近縣旅行をするのと大して相違もないです。然し、一昨年からは一度も行かんので、今度は早くとも一箇月はかゝらうと思ひますから、その不在中は何彼とお世話になる事でせう。』

『では貴郎。』と、志保子は横合から口を挾む『あの朝鮮にいらつしやいますので……』

『うむ、昨夜もちよつと話したが……もう少し時候がいゝか、お前の體に故障がなかつたらば、是非とも連れてゆきたいと思ふのだが、それが出來ぬのが何より殘念だよ。』

『はゝ、わたくしもお供をいたしたいと存じますが……ほんとに病氣ほど損なものはございませんね。』

『だがねえ。』と、幹尾は慰め顏に『何うしても年に一度づゝは、彼地まで行かなければならないが、今年は怜一人でやるとも、來年こそは一所に連れて行つてお貰ひなさい。』

『はゝ、それまでには、わたくしも見違へるやうな壯健になりませう。』

『さうぢや！お前もその氣で、な精々養生をしてくれんと困る。』とこれはかりは親子の情で、朝平は箇りならぬ言つた『恁うして三日にあけず出入しながら、お前が這入れた顏ばかりして居ると、まことに俺も肩身が狹いでなあ。』

『はゝゝ、そのお叱言が御無理です。』と、昇一郎は親子を左見右見『誰も好きで病氣になるものはありませんから……』

『なる程、御道理じや。』

『それから、志保子。』と、今度は妻に向つて懇に言ひ聞かす『お母さんとお前とを殘して旅行するのだから、僕も又用事の片付き次第急いで戻りはするが、偶として京城以外に視察するところが出るかも知れず、一箇月の豫定よりは多少はおくるるとも、決して心配してくれるな。』

京城の名物（京城南大門通三）カフエータイガーの洋食とすき燒

人蔘エキス
京城本町壹・電話一四八〇 八七〇番
ツ 津村兄弟商會

◎選歌評（一）

桃の舍主人

はれわたる廣野の雪にはてもなき御代のひかりの見ゆるけさかな

◎此歌、晴雪の氣分はあらはれ居れども、歌題の要求する『朝』の景趣は何等うたつてをらぬ。只申譯的に『けさ』の一語にてお茶を濁したるのみである。こゝは『けさ』にても『けふ』にても歌には消長をきたさぬから、他に朝たることの趣がなくては、題意にかなへるものといふことは出來ぬ。又歌想に付いていはば、晴雪に依て御代の光の見ゆるなどもいふ事は、あまりに不自然の對照ではあるまいか。從つて歌もおのづこ技巧を弄したる細工歌となり、少しも御代を謳歌する胸奥の痛切な響は聞ねぬのである。斯の如き不自然の歌は、虛僞の歌として排斥したいものと思ふ。

うちわたす浦の松原雪はれてみちたるしほに朝日さすなり

◎此歌、題を秘して人に示さば、誰か朝の晴雪の歌と見るであらうか。それは『みちたるしほに朝日さすなり』の海上の晴れたるさまが主となつてをつて『浦の松原の雪』は、海邊の一景として之れに副はれたるに過ぎぬのである。主客顚倒の歌である。

にきはへるなにはの都そらはれて雪よりのぼる朝けふりかな

◎『にきはへる』『なにはの都』『のぼる朝烟』などの詞が、一首の殆んど全部を占め、大阪の繁榮を歌へるが主意となつてをる。これは仁德天皇の御製を想像こし、御代の富饒なるさまに、翌年の兆こいひつたふる雪を從こして配したるものにて、歌題より見れば、是亦主客顚倒の非難は免れぬが、晴雪の氣分はよくあらはれてゐる。只耳觸りなるは初句の『にきはへる』にて、これは無くもがなである。

雪はみな野山のものとなりはてゝみどりにはるゝけさの空かな

◎これも歌題の要求する『朝』を『けさ』丈にて、お茶を濁し、少しも朝の景趣はうたつて居らぬ。又二、三句は極めて拙きいひざまである。且陳腐の歌である。

皮膚の營養 眞の美人と成るには 清美液 一名『あれしらず』 到る所の化粧品店藥店にあり 定價 金二十錢 金四十錢 五十錢 三五錢

新刊紹介

▲朝鮮經濟雜誌（一月號）京城商業會議所にて編纂せる經濟雜誌にして京城の工業に對する漢江の價値、仁川論、商況、金融、貿易、諸統計、勞働問題、社會改良事業、其他有益なる資料多く殊に材料の正確なるとは流石に會議所の編纂丈けに充分信憑し得べく（二十五錢、京城商業會議所）

▲實業之世界（二月號）（二十五錢、東京麴町區有樂町四其社）

▲朝鮮及滿洲（一四〇）滿に關する名家の議論及び有益な趣味なる記事豐富なり（三十五錢、京城日出町一ノ一四其社）

▲活動畫報（名優名篇號）外國の名優を主として紹介し其他新らしき活動の演劇を寫眞入りにて詳しく說明したる新脚本及び活動寫眞界の面白き記事を滿載せり（三十五錢、東京京橋區本八丁堀二の一飛行社）

日報歌壇

○なれぬ土地に　長春　紺環
おかへと煙出しより火の粉ちるひたに更けゆく夜み音もなく
雪白の屋根にそゝり立つペーチカの煙しより火の粉吹きちる
わわ虫の我ば末子ぞいつくしむ父母の情は君にもあれど

○きさらぎの歌　なみ
すれて若々しさにつくろひもせでおしなくも物思ふ身は
はげしども何の甲斐なしみつからはたに自らをいさほしむのみ
雪ふれば都なつかし風吹けばみやこけひしくろほしきまで

○雪のあなた　全南　すゞ菜
ますは雪のあなたよ身もさむし今宵の文になにさかしまし
はれわたりし陽にキラ／＼と夕映の雪いあなたや君ゐますそら
わますさおもひばあはき冬の陽に消えゆく雪のあなたなぞおもふ
のあなたに別れ夜の雪の葉をくりへすばやわれひとりゐる

日報柳壇

劍花坊選

報
草々頓首さいふ所を報告終り　桃太楼
七生報國生き死ねり　同
東報を睨んで親仁嚙をし　時腕坊
委員長只報告を讀むが藝　同
報徳を同模國でやつてるず　同
御恩に報ねさいふツラで無し　同
電報が入より遲い御代になり　柔雨
兵隊の終りと云つて鯱張り　同
搭食つた報カイゼル居候　笑城
報恩を思ふ小石で富士の山　同

◎印棉買付豫想 漸次買付起らん

▲今期輸給要量 …して最近印棉の今期五買出廻り高か二百十萬乃至三十萬俵見當を出でざるべしとの…つて印棉百萬俵の手當を要すべき…本邦の原棉需給は…

◎我紡績の太番手操短實行を見た…今年なるが今年は印棉振替の途の成行なるべく…現在の市況が…

▲印棉消費減退 は當然る以上現在の印棉相場を以て相當の收利を擧け得べきを以て遠からず…したる以上今年に於て假に本邦の買付に不可能なるべき程の増加を…

いがん病 多年の難病も心配無用良藥有實に妙 二錢切手封入申込の方に知らす 兵庫縣明石相生町 森末家

壹千五百組限り 上等毛布 二枚一組二圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目服問屋關谷商店にて前記上等鼠色毛布の處分投を初めたが品質の善き割に直段の法外に安い事は平素信用ある同店一流の長所にて決して他店の模倣の出來ぬ點也而も二枚つゞき一組乙號貝の二圓五十錢甲號三圓五十錢特別上製品四圓三十錢白毛布四圓九十錢と云ふ破天荒の大見切をなし且同店七週年の紀念として一組の註文毎に一個死の無代進呈をなすと云ふ因に希望者は直切にならぬ内ハガキで申込めば送料なども當費で送るとの事

京日案內
▲申込中後途掲載中止の節は料金不返 ▲六回以上の御申込は特に割引のこと ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず ▲一回前金
▲古本熱心高價買入 ▲是非御試買を乞ふ 電話二一九九番 ▲御報參上 ▲本町二丁目 ▲羽書堂

記者及事務員入用 京城旭町一ノ七一 鮮滿工業社

株式賣買 技倆よりも導ろ正直なる人を採用す 希望の方は社內に來談あれ

電話至急讓受たし 光化門通百九十番地 電話長一四四七番 坂本

袴專門 仕立販賣 京城本町四ノ一五 山崎袴專門店

藏働人至急入用 數名 京城蓬萊町四丁目 三巴酒造株式會社

醫師又は代診及び看護婦見習各數名至急入用 希望者は自筆履歷書送附ありたし 森療病院

簿記係採用 廿歲以上卅歲迄內鮮人各一名 希望者は履歷書携帶來談 京城南米倉町 齋藤出張所

◎乳母入用 京城南大門外電話二七六四番 早川商會

事務員招聘 自信ある者招聘す 希望者は履歷書携帶午前中本人來談 京城長谷川町七六

毛皮なめし並仕立 鳥獸剝製 毛皮鳥毛剝製 京城本町二 電話長二〇六五番

店員募集 數名 十八歲より二十五歲まで 市內に確實の保證人ある者 京城本町二丁目 町田商店

看護婦及見習募集 勉學の餘暇を與ふ本人來談又は履歷書送附あれ 龍山元町二丁目 小川醫院

最新刊
書名 著者 定價
大日本文明協會編 生活と兩性問題 一、六〇
文明と女性 一、六〇
碧瑠璃園著 堀部安兵衛 一、〇〇
大阪朝日新聞 淺野兼助
永代部雜作 外相の奇病
松浦英一郎 的の黑星
即席の珍料理
鑛業法講話 定價一、八〇
大正七年改版 朝鮮法令輯覽 定價貳拾圓送料四拾二錢 朝鮮總督府編纂
京城本町一 大阪屋號 電話 振替

醫學博士岡田先生證明 醫學士常持先生推獎 腦病良藥 レベーシン 藥價 東京銀座弓町二十二 弘濟藥院 中南定太郎 腦病の療法無代進呈

百圓進呈 大阪三休橋 青田ドラッグ商會 北詰角

りん病 はいどく 帝國醫科大學院

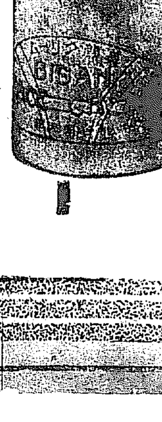
大阪有田 にせ物 有田ドラッグ商會鮮本部 京城南大門外停車場通
京城黃金町三丁目（支店） 釜山大廳町二丁目（支店） 元山本町三丁目（支店） 平壤櫻町十二番地（支店） 仁川宮町二丁目（支店） 龍山練兵場前（同支店）
◎朝鮮のにせ物 京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり購着せられざる樣御注意を乞ふ
諸子藥寄他ノ藥店販賣不許

東京日本橋通四　大阪心齋橋筋北

光榮ある御化粧料 三十六種の內

美顏クリーム

定價一瓶二十五錢



一、御內意により創製したる品

美顏クリームは素と美顏洗粉と共に、或る尊貴の御係から御內意を蒙つて創製したクリームであります。

二、二つの特色

色の白い事と、質の輕い事とは、この新しいクリームの二つの特色であつて、舶來品にも勝ると言はれる點であります。

三、ホンに理想のクリームとはこんなもの

普通のクリームには多少ネバリ氣があるものですが原料から違つゐる美顏クリームには殆んどネバリ氣が無く、さら／＼として附けた後の氣持のよいこと、ホンに理想のクリームとはこんなものかとお思ひになります。これに配合の妙を極めた芳香は、百花の園に遊ぶが如き思あらしめます。

四、桃谷研究試驗所自慢の製品

從來クリームをお用ひになつてゐる方であれば、一度お使ひになつても成程これは、良いクリームであると、ハツキリお分りになります。

美顏クリームの用法

（一）素顏の美　素顏の美を整ふ第一の必要品として、歐米各國では、精良なクリームが盛に用ひられてゐますが入浴、洗面後、美顏クリームをお顏の地へ、よく擦込んで置くやうにすれば、皮膚を軟かにし、荒れを防ぎ、地膚を整へ、ツヤをよく、キメを細かくし、素顏を美しくするに偉大な效果があります。

（二）お化粧下　お化粧下として精良なクリームの必要な事は、今更言ふまでもありません。長時間のお化粧の美しさを保つには是非無くてはならぬ美顏クリームを、皆樣のお化粧用にお薦め申し上げます。

（三）新化粧　美顏クリームを下地に用いて粉おしろいをはき付ける新しい美しいお化粧法をお試し遊ばせ!!

國類顏白粉、美顏水、美顏ユーマー、白色美顏水、國美顏洗粉、美顏石鹼、美顏クリーム

發賣元 桃谷順天館
東京市日本橋區本町四丁目
東京市麴町區有樂町一丁目
大阪市西區靭南通二丁目